田与		施策の方向一施第	ж		24	年度							25年度					26年度					
番号	担当課(主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決算 (円)	成果•実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	<mark>28年度</mark>
1-1-1	文化スポーツ課	高砂文化講座 「高砂学」	市史編さん委員 や特別執筆者に よる高砂の歴史 文化を学ぶ講座 を開催する。	高砂の歴史や文 化について学ぶ 機会を設ける。	年10回	746	723,583	年10回の講座を 開催し、のべ 1,500名が参加し た。	А	年10回講座を開催し、高砂の文化歴史を学ぶ機会を設けることができた。	高砂文化教室 「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文 化について学ぶ 機会を設ける。	講演編7回 活動編4回		高砂文化教室 「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文 化について学ぶ 機会を設ける。	講演編9回 活動編4回		継続 (見直し)	継続	継続
1-1-1	文化スポーツ課	新任職員研修 「高砂学」	高砂市歌、謡曲 「高砂」、ゆかり の人物の紹介等 を行う。	新任職員が高砂 市歌、謡曲「高 砂」、ゆかりの人 物を知る機会を 設ける。	I	0	U	年1回実施し、新 任研修18名にゆ かりの人物等を 紹介し、謡曲「高 砂」を謡う機会を 設けた。		新任職員が謡曲 「高砂」やゆかり の人物を知る機 会を設けること ができた。	新任職員研修「高砂学」	「高砂」、ゆかり	新任職員が謡曲 「高砂」やゆかり の人物を知る機 会を設ける。	年1回	C	新任職員研修 「高砂学」	「高砂」、ゆかり	新任職員が謡曲 「高砂」やゆかり の人物を知る機 会を設ける。			継続	継続	継続
1-1-1	文化スポーツ課										高砂能楽入門 の開催		砂」ゆかりの地で	小·中学生 (年2回) 一般	791	高砂能楽教室 の開催	能楽(謡、仕舞、 狂言、囃子)の 体験教室を開催 する。	市民の能楽への関心を高います。ともに、部のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切	の部、大 人の部各2 回) ・初級コー ス(こども		継続 (見し)	継続	継続
1-1-1	都市政策課	歴史学習会		地元の歴史学習 会の支援に努め る。		0	0	学習会開催 荒井;10回 伊保;2回	А	歴史学習会を支援した。	歴史学習会		地元の歴史学習会の支援に努める。	随時	C	歴史学習会		地元の歴史学習 会の支援に努め る。			継続	継続	継続
1-1-1	中央公民館		市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通してしてしてしい。 合的人の生活は立ての解決に	関係1回	170	130,000	地産・地消について学習した。	А	市民教養講座を通じ、生活課題の解決に役立てることができた。	市民教養講座	市民対象に8回 の講座を開催す る。	諸問題を色々な分野を通してして、 合人の生活課題の の生活課題の の生活に の解決に のなる。	8回中文化 関係1回	170	市民教養講座	市民対象に8回 の講座を開催す る。	諸問題を色々な 分野を通して複 合的に学習に 各人の生活課題 の解決に役立 る。	関係の回		継続	継続	継続
1-1-1	教育セン ター	高齢者大学での 講座	高齢者を対象に 生涯学習の場を 提供するととも に、高砂市の歴 史や伝統文化を 学習する講座を 設ける。	康の増進、教養 及び生活文化、	高歴化カムで間回る。 で文るラムでは、回りまた。 では、回りまた。 では、回りまた。 では、回りまた。 では、回りまた。 では、回りまた。	100	100,000	関心を持って受 講された。	А	目標どおり実施した。	高齢者大学での 講座	高齢者を対象に 生涯学習の場を 提供するととも に、高砂市の歴 史や伝統文化を 学習する講座を 設ける。	高齢者の学習要 求にこたえ、健 康の増進、教養 及び生活文化、	高歴化カムで間の を を ルカムでは、 で は、 で は、 で は、 で は、 で り に は、 の り に は り に り に り に り に り に り に り に り に り	100	高齢者大学での 講座	高齢者を対象に 生涯学習の場を 提供するととも に、高砂市の歴 史や伝統文化を 学習する講座を 設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活なれ、	高歴化カリスで間の で文るカリには、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、回り では、のし。 では、のし。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		継続	継続	継続
1-1-1	秘書担当	行事において謡 曲「高砂」を活用	市制施行記念式 典等行事のオー プニングで謡曲 「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親 しむ機会を設け る。		10	10,000	市政施行記念式 典、新春交礼会 において、謡曲 「高砂」を謡っ た。	А	目標を達成できたため。今後も目標を達成できるよう努める。	行事において謡 曲「高砂」を活用	市制施行記念式 典等行事のオー プニングで謡曲 「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親 しむ機会を設け る。	2回	10	行事において謡 曲「高砂」を活用	市制施行記念式 典等行事のオー プニングで謡曲 「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親 しむ機会を設け る。			継続	継続	継続
1-1-1	文化スポーツ課	行事において謡 曲「高砂」を活用	#	謡曲「高砂」に親 しむ機会を設け る。	10回	0	0	「高砂学において10回、会議の 開催前において 2回、謡曲「高 砂」を謡った。	S	にも謡う機会を 設けることができ た。	行事において謡 曲「高砂」を活用			7回	C	行事において謡 曲「高砂」を活用	4/ F	謡曲「高砂」に親 しむ機会を設け る。	9回		継続 (見直し)	継続	継続
1-1-1	生涯学習課	行事において謡 曲「高砂」を活用	行事のオープニ ングで謡曲「高 砂」を謡う。	謡曲「高砂」の啓 発	複数回	0	0	申義堂において 高砂中学校生徒 が合唱した。	В	延べ104人の生 徒が合唱し謡曲 への理解を深め た。	行事において謡 曲「高砂」を活用	行事のオープニ ングで謡曲「高 砂」を謡う。	謡曲「高砂」の啓 発	複数回	(行事において謡 曲「高砂」を活用	行事のオープニングで謡曲「高 砂」を謡う。	謡曲「高砂」の啓 発	複数回		継続	継続	継続
1-1-1	市史編さん課															60周年記念 高砂市史完成 記念 「高砂学」番外 編	高砂市史執筆者を中心に講演・パネルディスカッションを行う。	高砂市史の掲載 内容を中心に高 砂の歴史や文化 を学ぶ機会を設 ける。	10		新規	廃止	廃止
1-1-2	文化スポーツ課										こども狂言ワー クショップ	の5歳児を対象 に、こども狂言	幼稚園、保育園 児を対象に、古 典芸能である能 狂言を体験する 機会を設ける。	年8回	1,348	こども狂言ワー クショップ	に、こども狂言	幼稚園、保育園 児を対象に、古 典芸能である能 狂言を体験する 機会を設ける。	年8回		継続	継続	継続

ш		肥泉の万円一肥!			24	年度							25年度					26年度					
番号	担当課(主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決 算 (円)	成果·実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	28年度
1-1-2	学校教育課	「ふるさと高砂 学」の学習	外部講師による 謡曲「高砂」の学 習をはじめ、高 砂の特産物や今 昔等についての 学習を行う。	る心を育てる。	間を活用	小 1,250 中 750	中	児童生徒興味を 持って取り組み、 「ふるさと高砂」 を考える機会に なった。	А	高砂の歴史や文 化、産業などを 学び、郷土を愛 する態度を育て ることができた。 外部講師派遣10 校		外部講師による 謡曲「高砂」の学 習をはじめ、高 砂の特産物や今 昔等についての 学習を行う。	する教育を計画 的に実施しふる	間を活用		「ふるさと高砂 学」の学習	外部講師による 謡曲「高砂」の学 習をはじめ、高 砂の特産物や今 昔等についての 学習を行う。	9る教育を計画			継続	継続	継続
1-1-2	生涯学習課	夏休み親子歴 史体験教室	小学生対象に、 親子で歴史体験 を行うことで先人 の知恵を学ぶ機 会を設ける。	小学3~6年生対象、親子で歴史 体験を行うことで 先人の知恵を学 ぶ機会を設け る。		0	0	マがタマをつくる体験、石割体験、 高砂染め体験の 3体験教室を実施することができた。	А	マかタマをつくる体験に25組50人、 石割体験に15組 30人、高砂染め 体験に10組20人 が参加した。		小学生対象に、 親子で歴史体験 を行うことで先人 の知恵を学ぶ機 会を設ける。		複数回	0	夏休み親子歴 史体験教室	小学生対象に、 親子で歴史体験 を行うことで先人 の知恵を学ぶ機 会を設ける。	体験を打つことで	複数回		継続	継続	継続
1-1-2		移動歴史教室・ 歴史民俗資料 室見学	史・民俗資料の 貸し出しや展示 を通して、郷土	小学校3年の児童を対象に、歴史・民俗資料の 貸し出して、歴史・民俗の選出して、郷事を見して、郷学の が選手を担ける。 である。	8~10校	0	0	11月から2月までの社会科授業の中で、資料室の見学、民具資料の貸出により、学習機会を設けた。	A	資料室の見学が 3校、民具資料 の貸出が、5校 の計8校だった。	移動歴史教室・ 歴史民俗資料 室見学	小学校3年の児童を対象に、歴史・民俗資料の貸し出して、郷土の暮らしを学ぶといる。	史・民俗資料の 貸し出しや展示 を通して、郷土	8~10校	0	移動歴史教室・ 歴史民俗資料 室見学	を通して、郷土	史・民俗資料の	8~10校		継続	継続	継続
1-1-2		保育所における 伝承遊び、祭り ごっこ等	わらべうた遊び やこま、かるた遊 びのほか、屋台 やみこしを作り、 おまつりごっこを する。	伝統文化を遊び ながら体験す	楽しく伝統 文化を知 る。	l	_	わらべうた遊び やこま、かるた遊 びのほか、屋台 やみこしを作り、 おまつりごっこを 行った。	A		保育所における 伝承遊び、祭り ごっこ等	わらべうた遊び やこま、かるた遊 びのほか、屋台 やみこしを作り、 おまつりごっこを する。	伝統文化を遊び ながら体験す	楽しく伝統 文化を知 る。	l	保育所における 伝承遊び、祭り ごっこ等	わらべうた遊び やこま、かるた遊 びのほか、屋台 やみこしを作り、 おまつりごっこを する。	伝統文化を遊び ながら体験す	楽しく伝統 文化を知 る。		継続	継続	継続
1-1-2		幼稚園における 伝承遊び、祭り ごっこ等	わらべうた遊び やこま、かるた遊 びのほか、屋台 やみこしを作り、 おまつりごっこを する。	て豊かな心や意	ロング宝体	2,813	2,760,249	意欲的に取り組む中で豊かな心を育む機会になった。	А	各園とも実施することができた。	幼稚園における 伝承遊び、祭り ごっこ等	びのほか、屋台	伝承遊びやお祭りごつこをとおして豊かな心や意 欲を育てる.。	合図にお	2,600	幼稚園における 伝承遊び、祭り ごっこ等	びのほか、屋台	て豊かな心や意	各園にお いて実施 する。		継続	継続	継続
1-1-2	学校教育課	俳句、短歌、古 文の学習	小中学校におい て、俳句、短歌、 古文を学習す る。	「ことばの力」を育成する。	各小中学 校で「こき は」を意欲 に取り組 む。	0	0	短い言葉の中 に、込められた 思いを感じ取る 機会になった。	A	各小中学校とも 力を入れて取り 組むことができ た。	俳句、短歌、古 文の学習	小中学校におい て、俳句、短歌、 古文を学習す る。	「ことばの力」を育成する。	各小中学 校で「こと ば」を意欲 し、取り組 む。	0	俳句、短歌、古 文の学習	小中学校におい て、俳句、短歌、 古文を学習す る。	「ことばの力」を育成する。	各小中学 校で「こと ば」を意識 し、意欲的 に取り組 む。		継続	継続	継続
1-1-2	子育て支 援室(保 育所)	保育園での散歩	史跡や民話に関 わる場所等を散 歩する。	保育を通して、 身近な伝統文化 に触れる。	楽しく伝統 文化を知 る。	_	_	近くの史跡へ出 かけ、その歴史 の話を聞いた。	Α	身近にある歴史 に触れることが できた。	保育園での散歩	史跡や民話に関わる場所等を散歩する。	保育を通して、 身近な伝統文化 に触れる。	楽しく伝統 文化を知 る。	_	保育園での散歩	史跡や民話に関 わる場所等を散 歩する。		楽しく伝統 文化を知 る。		継続	継続	継続
1-1-2	生涯学習課	放課後子ども教室	放課後や週末等 に子どもの安全・ 安心な活動拠点 を設け、文化活動場点 を設けを通して地域住民との交流 を図る。	子どもが安全・ 安心して活動で きる場の確保	学習の 場、体験 の場を提 供する。	4,097	4,032,661	年間を通じて学習や体験活動を 400回程度実施した。	А	異学年との交流 を図ることができ た。	放課後子ども教室	放課後や週末等に子どもの安全を 安心な活動拠点を設け、文化活動等を通して地域住民との交流を図る。	子どもが安全・ 安心して活動で きる場の確保	学習の 場、体験 の場を提 供する	4,102	放課後子ども教室	放課後や週末等 に子どもの安全・ 安心な活動拠点 を設け、文化活動等を通して地域住民との交流 を図る。	子どもが安全・ 安心して活動で きる場の確保	学習の 場、体験 の場を提 供する		継続	継続	継続
1-1-2	援室(保	地域の民話や 歌を取り入れた 行事	運動会、音楽 会、生活発表会 等の行事で民話 やわらべ歌を取 り入れる。	保育を通して、 伝統文化を遊び ながら体験す る。	楽しく伝統 文化を知 る。	_	_	生活発表会で民 話を取り入れ た。	A	子ども達自身が民話を発表することができた。	歌を取り入れた	運動会、音楽 会、生活発表会 等の行事で民話 やわらべ歌を取 り入れる。	は別人して近い	楽しく伝統 文化を知 る。	_	地域の民話や 歌を取り入れた 行事	運動会、音楽 会、生活発表会 等の行事で民話 やわらべ歌を取 り入れる。	保育を通して、 伝統文化を遊び ながら体験す る。	楽しく伝統 文化を知 る。		継続	継続	継続
1-1-2	文化ス ポーツ観 (高能 野 も仕 委員 会)	子ども仕舞教室	子ども対象に仕 舞教室を実施 し、高砂観月能 で披露する。	(文化スポーツ 課) 募集記事を広報 に掲載する立と によする、にます文化のである 能楽に親し愛っ 心を育む。	10	0	0	(文化スポーツ 課) 子ども仕舞出演 子募集について 広報に掲載す る。	Α	(文化スポーツ 課) 子ども仕舞出演 者募集について 広報に掲載す る。	子ども仕舞教室	子ども対象に仕 舞教室を実施 し、高砂観月能 で披露する。	により、活動を支	10	0	子ども仕舞教室	子ども対象に仕 舞教室を実施 し、高砂観月能 で披露する。	(文化スポーツ 課) 募集記事を広報 に掲載すること により、 伝統文化である 能楽に親しみ、 ふるさとを 心を育む。			継続	継続	継続

番号・・・	基本施策-	施策の方向一施第	策 ————————————————————————————————————			左由					<u> </u>		05 fz f z			11		00左座					
番号	担当課				24	年度 _{字質}	边宫						25年度		文 ′			26年度		予算	26年度	27年度 2	8年度
田力	(主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	7昇 (千円)	決算 (円)	成果·実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	7昇 (千円)	20千皮	27年及 2	0千皮
1-1-3	子育て支 援室(子 育て支援 センター)		子育てボランティ	子育てボランティア講座でわらべ歌や手遊びを学ぶ	1054		_	1回5名	A	高校生の参加で 子育て親子との ふれあいの中、 子育てボランティ アとして活動でき た。	保育ボランティ ア講座		子育てボランティア講座でわらべ歌や手遊びを学ぶ。	1回5名	_	保育ボランティア講座	社協と協力し、 子育でボランティ ア講座を実施す る。	子育てボランティ ア講座でわらべ 歌や手遊びを学 ぶ。	1回5名		継続	継続	継続
1-1-4	青少年育 成課 (高ども会 育成協議 会)	子ども会リーダー育成研修会		体験活動を通して、他校区の子 ども会リーダーと の交流を深め る。	年1回	0	0	小学生61名、中学生9名が参加 し、体験活動(松 右衛門帆布を使 用した船づくり) を通して交流を 深めた。	A	小学生、中学生 が参加し、体験 活動を通じて交 流を深めた。	子ども会リー ダー育成研修会	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子 ども会リーダーと の交流を深め る。	年1回	(子ども会リー ダー育成研修会		体験活動を通して、他校区の子 ども会リーダーと の交流を深め る。	年1回		継続 (見直し)		継続 〔見直し〕
1-2-1	文化スポーツ課	「高砂学」で文化 活動団体の紹	地域の歴史・文 化の研究家、活 動団体が活動内 容を紹介する。	地域で活動している人の知識、 経験を活用し、 知識や技術の普及に努める。	年9団体	0	0	地域の歴史・文 化の研究家、活 動団体(9団体) が活動内容を紹 介した。	А	地域の歴史・文 化の研究家、活 動団体が活動内 容を紹介するこ とができた。	「高砂学」での講	市民講師を募集し、「高砂学」にて講演や指導を行う。	地域で活動している人の知識、 経験を活用し、 知識や技術の普及に努める。	講座編7回 活動編4回	68 (再掲)	高砂文化教室 「高砂学」での講 師	市民講師を募集し、「高砂学」にて講演や指導を行う。	地域で活動している人の知識、 経験を活用し、 知識や技術の普及に努める。	講座編9回 活動編4回		継続 (見直し)	継続	継続
1-2-1	学校教育課	 謡曲「高砂」の 指導	専門家に依頼 し、学校で謡曲 「高砂」を指導す る。	謡曲「高砂」に親 しむ機会を設け る。		小 1,250 中 750	小 1,240,000 中 744,000	「高砂」を謡っ た。	A	謡曲「高砂」を謡 う機会をもった。		専門家に依頼 し、学校で謡曲 「高砂」を指導す る。	謡曲「高砂」に親 しむ機会を設け る。	16回		、 謡曲「高砂」の 指導 	専門家に依頼 し、学校で謡曲 「高砂」を指導す る。	謡曲「高砂」に親 しむ機会を設け る。			継続	継続	継続
1-2-1	都市政策課	歴史ガイドクラ ブ	歴史ガイドクラブ に依頼し、まち歩き等を通して市 内の遺跡等の周 知に努める。	歴史ガイドクラブ を活用する。	随時	0	0	歴史ガイドクラブ に依頼し、まち歩 き等を通して市 内の遺跡等の周 知をした。	Α	歴史ガイドクラブ に依頼し、まち歩 き等を通して市 内の遺跡等の周 知をした。	歴史ガイドクラ ブ	歴史ガイドクラブ 依頼し、まち歩き 等を通して市内 の遺跡等の周知 に努める。	を活用する。	随時	(歴史ガイドクラ ブ	歴史ガイドクラブ 依頼し、まち歩き 等を通して市内 の遺跡等の周知 に努める。	歴史ガイドクラブ を活用する。	随時		継続	継続	継続
1-2-1	学校教育課	琴演奏		大正琴に親し み、ボランティア の方と交流を持 つ。		2,813	2,760,249	大正琴に親しみ、ボランティアの方と交流を持ち、豊かな心を育成する機会になった。	А	大正琴に親し み、ボランティア の方と交流を持 ち演奏を楽しん だ。	幼稚園での大正 琴演奏	ボランティアグ ループを招き、 園児が知ってい る歌を演奏して もらい、一緒に 歌う。	大正琴に親し み、ボランティア の方と交流を持 つ。	希望園で 実施する。	2,600	幼稚園での大正 琴演奏	ボランティアグ ループを招き、 園児が知ってい る歌を演奏して もらい、一緒に 歌う。	大正琴に親しみ、ボランティアの方と交流を持つ。			継続	継続	継続
1-2-1	生涯学習課	文化財審議委員会	文化財の指定、 保存及び活用に ついて審議す る。	文化財の保護、 活用	年3回	221	161,006	指定文化財の審 査	A	文化財の指定及 び評価	文化財審議委 員会	文化財の指定、 保存及び活用に ついて審議す る。	文化財の保護、 活用	年3回	222	文化財審議委 員会	文化財の指定、 保存及び活用に ついて審議す る。	文化財の保護、 活用	年3回		継続	継続	継続
1-2-1	中央公民館	市民教養講座(再掲1-1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	の解決に役立て	8回中文化 関係1回	170	130,000	地産・地消につ いて学習した。	А	市民教養講座を 通じ、生活課題 の解決に役立て ることができた。	(再掲1-1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	各人の生活課題 の解決に役立て		170	市民教養講座 (再掲1-1-1)	市民対象に8回 の講座を開催す る。	各人の生活課題の解決に役立て	関係の回数は未定		継続	継続	継続
1-2-1	図書館	読み聞かせボラ ンティア	読み聞かせボランティアの募集、 登録を行い、子 どもたちを対象と した読み聞かせ などの活動を実 施する。	子どもたちに本 の楽しさを伝え、 読書活動を推進 するため、読み 聞かせボラン ティアを募集し、 その活用を図 る。	登録ボラ ンティアに よる読かせ 動、勉生活 動、の実 (各月2回)	0	0	読み聞かせボラ ンティアグループ 2団体、26名が 登録し、読み聞 かせ活動、勉強 会をそれぞれ月 2回ずつ実施し た。	А	登録ボランティア による読み聞か せ活動や勉強会 を目標どおり実 施することができ た。	 読み聞かせボラ	ンティアの募集、 登録を行い、子 どもたちを対象と した読み聞かせ などの活動を実 施する。	ティアを募集し、 その活用を図 る。	シテイアに よる読せ 動、勉強 会の実施 (各月2回)	(読み聞かせボラ ンティア	登録を行い、子 どもたちを対象と した読み聞かせ などの活動を実 施する。	読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	ファイアに よる読み 聞かせ活動、勉強 会の実施 (各月2回)		継続	継続	継続
1-2-1	都市政策課	景観アドバイ ザー派遣制度 (県)	県の制度の利活 用の推進に努め る。	県の制度の利活用の推進のため PRを図る。	要請による	0	0	派遣要請なし。	_	派遣要請なし。	景観アドバイザー派遣制度(県)	県の制度の利活 用の推進に努め る。	県の制度の利活 用の推進のため PRを図る。	要請による	(景観アドバイ ザー派遣制度 (県)	県の制度の利活 用の推進に努め る。	県の制度の利活用の推進のため PRを図る。	要請による		継続	継続	継続
1-2-1	青少年 成高ども会 育成協 子成協議 会)		小学生を対象に 将棋大会を実施 する。	将棋を通して、 思考力、判断 力、決断力の向 上を図る。	年1回	33	33,000	小学生49名が参加し、将棋を通じた仲間づくりを 行った。	A	小学生が参加 し、将棋を通じた 仲間づくりを行っ た。	子ども会将棋大 会	小学生を対象に 将棋大会を実施 する。	将棋を通して、 思考力、判断 力、決断力の向 上を図る。	年1回	30	子ども会将棋大会	小学生を対象に 将棋大会を実施 する。	将棋を通して、 思考力、判断 力、決断力の向 上を図る。	年1回		継続	継続	継続
1-2-2	文化スポーツ課	高砂文化講座 「高砂学」で文化 活動団体の紹 介(再掲1-2-1)	文化活動団体が 活動内容を紹介 する。	地域で活動している人の知識、 経験を活用し、 知識や技術の普及に努める。	年18団体	0	0	文化関係団体 (18団体)が活動 の紹介や発表し た。	A	文化関係団体が 活動の紹介や発 表することができ た。	高砂文化教室 「高砂学」での講 師(再掲1-2-1)	市民講師を募集し、「高砂学」にて講演や指導を行う	地域で活動している人の知識、 経験を活用し、 知識や技術の普及に努める。	講座編7回 活動編4回	68 (再掲)	高砂文化教室 「高砂学」での講 師(再掲1-2-1)	市民講師を募集し、「高砂学」にて講演や指導を行う	地域で活動している人の知識、 経験を活用し、 知識や技術の普及に努める。	講座編9回 活動編4回		継続 (見直し)	継続	継続

田力		施策の方向一施領	*		24	年度							25年度					26年度					
番号	担当課 (主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)	成果·実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	28年度
1-2-2	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	ンティアの登録 及び派遣	外国語の翻訳、 通訳ボランティア を募集し、依頼 により派遣等を 行う。	外国籍の方の日 料国籍の方支援や 国際交流に関の る公的機関の補助を行う。また、 庁内の補助を行 っ		0	0	医療や教育に関する翻訳、通訳 業務(60件)を 行った。	S	目標以上の翻訳、通訳業務を行うことができた。また、通訳業務を充し、国際交流協会の周知にもつながった。	ンティアの登録	外国語の翻訳、 通訳ボランティア を募集し、依頼 により派遣等を 行う。	外国籍の方の日 料国籍の方の接付 国際交換機関の補助を行う。また、 庁内や市内各団体の補助を行う。	10件		翻訳・通訳ボラ ンティアの登録 及び派遣	外国語の翻訳、 通訳ボランティア を募集し、依頼 により派遣等を 行う。	外国籍の方の方 常生でない。 学生交流に関の を行う。また、 行内の補助を 行う。 はないである。 がある。 がある。 はないでは、 とは、 とは、 とは、 とは、 とは、 とは、 とは、 とは、 とは、 と		(+1)	継続	継続	継続
1-2-2	市民活動推進課	たかさご万灯祭 でのボランティ ア募集	高砂市民ボラン ティアの登録者 に活動依頼を行い、キャンドル点 灯に係る作業や 歴史ガイドの活動を行う。		_	0	0	登録4団体すべ て及び個人1名 が参加した。	А	登録4団体すべ て及び個人1名 が参加できた。		高砂市民ボラン ティアの登録者 に活動依頼を行い、キャンドル点 灯に係る作業や 歴史ガイドの活動を行う。	登録者に、万灯祭への積極的な参加を促すことを目的とする。	_	(たかさご万灯祭 でのボランティ ア募集	高砂市民ボラン ティアの登録者 に活動依頼を行い、キャンドル点 灯に係る作業や 歴史ガイドの活動を行う。	余への傾極的な	_		継続	継続(見直し)	継続 (見直し)
1-2-3	子育て支 援室(保 育所)	保育所における 伝承遊び等	祖父母や地域の 高齢者に七夕ま つり、正月遊び、 わらべうた遊び などを教えても らって遊ぶ。	地域の異世代の 人たちと交流を 持つことで子供 たちを成長させ る。	地域全体 で子育て		l	様々な保育園行事を通じて異世代の方と交流することで文化の 伝承が図ることができた。	A	世代間交流を通 じて、伝統的な 遊びを伝承する ことができた。		祖父母や地域の 高齢者に七夕ま つり、正月遊び、 わらべうた遊び などを教えても らって遊ぶ。	地域の異世代の人たちと交流を持つことで子供たちを成長させる。	地域全体で子育てを行う。	_	保育所における 伝承遊び等	祖父母や地域の 高齢者に七夕ま つり、正月遊び、 わらべうた遊び などを教えても らって遊ぶ。		地域全体 で子育て		継続	継続	継続
1-2-3	学校教育課		祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	伝統や文化に関する教育を計画 的に実施しふる さと高砂を愛す る心を育てる。	伝統や文 化、に触 れる機会 を持つ。	2,813	2,760,249	伝統や文化に関する教育を計画 的に実施しふる さと高砂を愛す る心を育んだ。	A		幼稚園における 伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施しふるさと高砂を愛する心を育てる。	伝統や文化、に触れる機会を持つ。	2,600	幼稚園における 伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。		伝統や文 化、に触 れる機会 を持つ。		継続	継続	継続
1-2-4	学校教育課	子仪のソフノ泊	中学校の部活動 指導を、外部の 講師に委託す る。	外部講師に委託 することにより、 専門的な技術指 導を受ける機会 とする。	希望に	1,560	1,530,000	茶華道の専門家を計画的に配置することができた。	А	専門的な技術指導を、外部の講師から受け、外部の向上をめて、めるといい、のの自己を支援する大きな助けとなった。	動への指導者	中学校の部活動 指導を、外部の 講師に委託す る。	外部講師にに委 託することにより、専門的な技 術指導を受ける 機会とする。	中学校の希望に添って配置する。	1,560	学校のクラブ活動への指導者 招聘	中学校の部活動 指導を、外部の 講師に委託す る。	外部講師にに委 託することによ り、専門的な技 術指導を受ける 機会とする。	中子校の希望に		継続	継続	継続
1-3-1		への参加	保育園・幼稚園・ 学校等に対し て、文化まつり 事業への参加を 推進する。	市内の子どもの ために文化活動 の発表の場を設け、感性を磨く機 会とする。		32	17,325	保育園・幼稚園 の園児、中学生 が市民音楽祭(1 回)に参加した。	А	保育園・幼稚園 の園児や中学生 が市民音楽祭に 参加する機会を 設けることができ た。		保育園・幼稚園・ 学校等に対し て、文化まつり 事業への参加を 推進する。	市内の子どもの ために文化活動 の発表の場を設 け、感性を磨く機 会とする。	10	32	文化まつり事業への参加	保育園・幼稚園・ 学校等に対し て、文化まつり 事業への参加を 推進する。	市内の子どもの ために文化活動 の発表の場を設け、感性を磨く機 会とする。			継続	継続	継続
1-3-1	援室(保	保育活動(音楽 会、生活発表会 等)	音楽に親しんだ り、劇遊びをした りする。	園の行事を通じて、日常的に文 化に触れる機会 を増やす。	文化に触れる機会を増やす。		_	日常的な行事で 文化的な体験を することで感性 を磨くことができ た。	A	生活発表会など 日常的に文化に 親しむことででき た。	保育活動(音楽 会、生活発表会 等)	保護者や地域の 人を招待し、音 楽に親しんだり、 劇遊びをする。	園の行事を通じて、日常的に文 化に触れる機会 を増やす。	日常的に文化に触れる機会を増やす。	_	保育活動(音楽 会、生活発表会 等)		園の行事を通じ て、日常的に文 化に触れる機会 を増やす。	日常的に文化に触れる機会を増やす。		継続	継続	継続
1-3-1	学校教育課	会、生活発表会	音楽に親しんだ り、劇遊びをした りする。	音楽や発表会を とおして音楽や お話に関心を 持って取り組む。	保護者と	2,813	0.700.040	地域の人や保護 者と一緒に音楽 に親しんだり、劇 遊びを計画通り に実施し好評を 得た。		各園とも充実した内容で実施することができた。	保育活動(音楽 会、生活発表会 等)	人を招待し、音 楽に親しんだり、	শ্রেক ৴৽	各域保護 を を は は き は き は き き る き き き き き き き き き き き	2,600	保育活動(音楽 会、生活発表会 等)	楽に親しんだり、	とおして保護者と 地域の人と交流 を持つ。	保護者を		継続	継続	継続
1-3-1	援室(保	の園児の作品	園児の制作した 作品や絵を展示 する。	各種イベントで の園児の作品展 示することで文 化に親しむ機会 を与える。	人化に 歴		l	日常的な行事で 文化的な体験を することで感性 を磨くことができ た。	А	園児の作品を展示し、園児・保護者ともに文化に触れることができた。	の園児の作品	園児の制作した 作品や絵を展示 する。	各種イベントで の園児の作品展 示することで文 化に親しむ機会 を与える。	日常的に 文化に触 れる機会 を増やす。	_	各種イベントで の園児の作品 展示	園児の制作した 作品や絵を展示 する。	各種イベントでの園児の作品展示することで文化に親しむ機会を与える。	又化に触		継続	継続	継続
1-3-1	子育て支 援室(保 育所)										子育ち応援フェア	読み聞かせや、	市内の就学前のこども達にふるさとのことを知り、 体で表現する機会を与える。	1,000名	497	60周年記念 子育ち応援フェ ア		こども達にふるさ とのことを知り、 体で表現する機	1,000名		継続	未定	未定

田勺		施策の方向一施領	*		24:	年度							25年度					26年度					
番号	担当課(主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決算 (円)	成果·実績	評価	i 評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	28年度
1-3-1	学校教育課	芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会	小中学校において、芸術鑑賞 伝、芸術美術 展、音楽会を行 う。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。		0	0	計画通りに文化への関心を高めることができた。	A	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行い文化の関心を高める機会になった。		会、教育美術	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。			芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会	小中学校において、芸術鑑賞 会、芸術の美術 展、音楽会を行う。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。	会を行うこ とで、文化 の関心を 高める。	(111)	継続	継続	継続
1-3-1		合唱コンクー ル、文化祭	中学校におい て、合唱コンクー ル、文化祭を行 う。	文化祭を実施し、合唱コンクールを行う。	文合ク計実こり、対味高のいました。というは、対は、対は、対は、対は、対は、対は、対は、対は、対は、対は、対は、	小 1,250 中 750	小 1,240,000 中 744,000	各校で工夫し、 魅力ある文化祭 を実施できた。	А	文化への関心を 高める機会に なった。	合唱コンクー ル、文化祭	中学校におい て、合唱コンクー ル、文化祭を行 う。	文化祭を実施 し、合唱コンクー ルを行う。	文合ク計実こり、対味高のいました。 マーラ かいまい できるい ない はいまい ない はい ない ない ない はい		合唱コンクー ル、文化祭	中学校におい て、合唱コンクー ル、文化祭を行 う。	文化祭を実施 し、合唱コンクー ルを行う。	文合ク計実こり、対味高の場では、中国があるとでは、対す関めでは、なる心は、は、関をは、は、関を、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は		継続	継続	継続
1-3-1	消防(予 防課)	防火ポスター	ポスターの募集を行う	火災予防啓発	各小学校 10点·計 100点	102	96,600	市内小学校で 399点の応募が あり、各小学校 で選考し97点が 選出された。	A	優秀な作品を表彰し、アスパにて 展示し火災予防 啓発ができた。	防火ポスター	ポスターの募集を行う	火災予防啓発	各小学校 10点·計 100点	100	防火ポスター	ポスターの募集を行う	火災予防啓発	各小学校 10点·計 100点		継続	継続	継続
1-3-1		下水道いろいろ コンクール	ポスターの募集を行う	下水道の理解を 深め、意識の高 揚を図る。		40	25,250	市長賞、議長賞、 部長賞、佳作	А	7校から106点の 応募があった。	下水道いろいろ コンクール	ポスターの募集を行う	下水道の理解を深め、意識の高揚を図る。	年1回	40	下水道いろいろ コンクール	ポスターの募集を行う	下水道の理解を 深め、意識の高 揚を図る。	年1回		継続	継続	廃止
1-3-1	まちづくり (管理課)	交通安全ポスター	ポスターの募集を行う	交通安全啓発	交通事故 防止	37	36,740	小学生4~6年生 を対象にポス ターを募応集し、 335点の応募の うち、特別賞8 点、入賞30点を 行った。	А	小学生4~6年生 を対象にポス ターを募集し、特 別賞8点、入賞 30点を掲示し、 表彰を行うことが できた。	交通安全ポスター	ポスターの募集を行う	交通安全啓発	交通事故 防止	32	交通安全ポスター	ポスターの募集を行う	交通安全啓発	交通事故 防止		継続	継続	継続
1-3-1	まちづくり (建設課)		ポスターの募集を行う	市内の小中学生 を対象に、花や 緑への関心を高 める。	年1回	252		2,608点の出品 があった。	А	写生を通じて花 や緑への関心を 高めることがで きた。	ンクール	ポスターの募集を行う	市内の小中学生 を対象に、花や 緑への関心を高 める。	年1回	250		ポスターの募集を行う	市内の小中学生 を対象に、花や 緑への関心を高 める。	年1回		継続	継続	継続
1-3-2		1-1-2			+						1-1-2					1-1-2							
1-3-3	子育て支援室 (子育て 支援センター)	未就園児親子サークル活動	体験保育らんらんやすこやかグループ活動を行う。	サークル活動の 中でわらべ歌や 手遊びを行う。		_	_	8グループ活動	A	子育てグループ 活動を通じて仲 間づくり、サーク ル作りができた。	未就園児親子 サークル活動	体験保育らんらんやすこやかグループ活動を行う。	サークル活動の中でわらべ歌や手遊びを行う	7グループ 活動	_	未就園児親子サークル活動	体験保育らんらんやすこやかグループ活動を行う。	サークル活動の 中でわらべ歌や 手遊びを行う	7グループ 活動		継続	継続	継続
1-3-3	子育て支 援室 (子育て 支援セン ター)	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、 遊びのキャラバ ン、サークル交 流会を実施す る。	各事業の中で季 節行事や遊びを 取り入れて実施 する。	サークル 交流会5回	_	_	5回実施	А	子育て支援センターの各事業を 実施することにより、季節の行事や遊びを学べた。	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、 遊びのキャラバ ン、サークル交 流会を実施す る。	各事業の中で季 節行事や遊びを 取り入れて実施 する。	サークル 交流会5回	_	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、 遊びのキャラバ ン、サークル交 流会を実施す る。	各事業の中で季 節行事や遊びを 取り入れて実施 する。	サークル		継続	継続	継続
1-3-4		お話グループに よる絵本の読み		おはなしルーム で絵本に親し み、昔話も取り 入れる。	年間24回	_	_	年間24回実施	А	親子で絵本に親 しむ機会を作り、 愛着づくりの中 で昔話も取り入 れた。	お話グループに よる絵本の読み 聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルーム で絵本に親し み、昔話も取り 入れる。	年間24回	_	お話グループに よる絵本の読み 聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルーム で絵本に親し み、昔話も取り 入れる。	年間24回		継続	継続	継続
1-3-5	文化スポーツ課	の姉妹都市交 流	オーストラリアの ラトローブ市へ	姉妹都市である オーストラリアの ラトローブ市と友 好親善を深める とともに、国際理 解や関心を高め る。	10名	3,000		中学生8名、引率コーチ2名を親善大使として派遣し、スポーツ(水泳)を通しての交流を行った。	А	中学生8名、引率コーチ2名を親善大使として派遣し、交流することができた。	の姉妹都市交	オーストラリアの	姉妹都市である オーストラリアの ラトローブ市と友 好親善を深める とともに、国際理 解や関心を高め る。	10名	1,300	60周年記念 ラトローブ市と の姉妹都市交 流	オーストラリアの	姉妹都市である オーストラリアの ラトローブ市と友 好親善を深める とともに、国際理 解や関心を高め る。	約40名		継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
1-3-5	学校教育課		英語圏内から ALTを招聘し、各 小中学校で授業 や事業を行う。	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に 配置する。	中	5,040,000	英語に興味を持 ち学習意欲を高 める授業を行っ た	A	各校ともALTを 有効に活用し授 業を行った。	ALTの招聘	英語圏内から ALTを招聘し、各 小中学校で授業 や事業を行う。	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に配置する。	小 4,992 中 15,611	ALTの招聘	英語圏内から ALTを招聘し、各 小中学校で授業 や事業を行う。	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に 配置する。		継続	継続	継続

俄万***		施策の方向一施領	朿		24:	年度							25年度					26年度					
番号	担当課(主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決算 (円)	成果•実績	評価	i 評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	28年度
1-3-5	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	ALTの招聘に関 する支援		対する理解や関	1名	0	0	ラトローブから1 名のALT(英語 指導助手)の教 諭を中学校に派 遣するための支 援を行った。	А	ラトローブからの ALT招聘にあたり、教育委員会 の支援を行うこと ができた。	ALTの招聘に関 する支援	ALTを招聘する にあたり、教育	外国語教育の充 実及び異文化に 対する理解やた関 心を護を行う。	1名	(111)	ALTの招聘に関 する支援	ALTを招聘する にあたり、教育	外国語教育の充 実及び異文化に 対する理解やた関 心を高めるため の支援を行う。	1名	(111)	継続	継続	継続
1-3-5	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	クでの生徒受け	市内中学校より 生徒を受け入 れ、国際交流の 仕事について学 ぶ機会を提供す る。	国際交流の仕事 を通じて、国際 理解への関心を 高める。	2名	0	0	中学生2名を受 入れ、国際交流 の仕事を学ぶ機 会を与えた。	А	中学生2名を受 入れ、国際交流 の仕事を学ぶ機 会を与えること ができた。	クでの生徒受け	市内中学校より 生徒を受け入 れ、国際交流の 仕事について学 ぶ機会を提供す る。	理解への関心を	2名	(トライやるウィー) クでの生徒受け 入れ	市内中学校より 生徒を受け入 れ、国際交流の 仕事について学 ぶ機会を提供す る。	理解への関心を	2名		継続	継続	継続
1-3-5	文化スポーツ課(国際交流)	子ども英語デイ キャンプ (播磨町・稲美 町との合同事 業)	小学生を対象に したキャンプを実 施する。	他地域の子ども やALTと共に、 キャンプを通じて 英語を楽しく学 ぶ機会を提供す る。	15名	20	12,874	小学生11名が参加し、英語ゲームや野外活動を通じて、ALTとの交流や異文化体験をした。	А	11名が参加し、 英語ゲームや野 外活動を通じ て、ALTとの交流 や異文化体験の 機会を与えるこ とができた。	キャンプ (播磨町・稲美 町との合同事	小学生を対象に したキャンプを実 施する。	他地域の子ども やALTと共に、 キャンプを通じて 英語を楽しく学 ぶ機会を提供す る。	20名	30	子ども英語デイ キャンプ (播磨町・稲美 町との合同事 業)	小学生を対象に したキャンプを実 施する。	他地域の子ども やALTと共に、 キャンプを通じて 英語を楽しく学 ぶ機会を提供す る。	15名		継続	継続	継続
1-3-6	文化ス ポーツ課 (スポーツ 少年団)		陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を 行う。	遊びを通じて基 礎体力を養うとと もに、伝承遊び 等を取り入れ、 文化・スポーツ 両面から活動す る場を設ける。	月2回	0	0	月2回、文化・ス ポーツの両面で さまざまな活動 を行った。	А	文化・スポーツ の両面から活動 する場を設ける ことができ、農業 体験やALTとの 交流等新たな取 り組みを行った。	キッズクラブ	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を 行う。	遊びを通じて基 であるででである。 では、伝承遊び、 等を取り入れ、 文化・スポーツ 両面から活動する場を設ける。	月2回	(キッズクラブ	陸上競技場等 で、陸上、絵画、 音楽等の活動を 行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	月2回		継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
1-3-6	青少年育 成課 (高が を で で が も 会連 終協議 会)		験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子 ども会リーダーと の交流を深め る。	年1回	0	0 7 7	小学生61名、中学生9名が参加 学生9名が参加 し、体験活動(松 右衛門帆布を使 用した船づくり) を通して交流を 深めた。	А	小学生、中学生 が参加し、体験 活動を通じて交 流を深めた。	子ども会リー ダー育成研修会 (再掲1-1-4)	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子 ども会リーダーと の交流を深め る。	: 年1回	(子ども会リー) ダー育成研修会 (再掲1-1-4)	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子 ども会リーダーと の交流を深め る。	年1回		継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
1-3-7	生涯学習課	放課後子ども教 室(再掲1-1-2)	放課後や週末等に子どもの安全の安全に一次では活動化活文にでいるでは、一次では一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次で	子どもが安全・ 安心して活動で きる場の確保	学習の 場、体験 の場を提 供する	4,097	4,032,661	年間を通じて学 習や体験活動を 400回程度実施 した	А	異学年との交流 を図ことができた		放課後や週末等に子どもの安全・ 安心な活動拠点 を設け、文化活動化活動等を通して地域住民との交流 を図る。	子どもが安全・ 安心して活動で きる場の確保	学習の 場、体験 の場を提 供する	4,102	放課後子ども教 室(再掲1-1-2)	放課後や週末等に子どもの安全・ 安心な活動拠点 を設け、文化活動等を通して地域住民との交流 を図る。	・ 子どもが安全・ 安心して活動で きる場の確保	学習の 場、体験 の験 供する		継続	継続	継続
1-3-7	都市政策課	小学校での総合 的な学習の時間		まちづくり学習の 推進を図る。	依頼に応 じて	0	0 7	なし	_		小学校での総合 的な学習の時間		まちづくり学習の 推進を図る。	依頼に応 じて	(小学校での総合 的な学習の時間	総合的な学習の 時間においてま ちづくり学習の 推進を図る。	まちづくり学習の 推進を図る。	依頼に応じて		継続	継続	継続
1-3-7	各公民館	ふれあい広場	地域の子どもを 対象として絵画 教室、書道教室 を開催する。	世代間相互の交流をとおしての体験学習により、文化技能等の伝承を図るともに地域の連帯感を高める。	_	110	91,000 f	ボランティア講師 の協力を得、計 19回実施し、世 代間交流と同時に文化技能の伝 承をはかり連帯 感を高めた。	А	絵画教室、書道 教室等により、 世代さと同で流に、でさる技能の伝統にの伝承も にあめることができる。	ふれあい広場	地域の子どもを 対象として絵画 教室、書道教室 を開催する。	世代間相互の交流をとおしての体験学習により、文化技能等の伝承を図るともに地域の連帯感を高める。	_	110) ふれあい広場	地域の子どもを 対象として絵画 教室、書道教室 を開催する。	世代間相互の交 流をとおしての 体験学習により、文化技能等 の伝承を図ると ともに地域の連 帯感を高める。	_		継続	継続	継続
1-3-7	図書館	「えほんのじか ん」「おはなし 会」	から小学校低学	子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の	・えほんの じかん 年 11回 ・おはなし 会 年12回	0	0 0	えほんのじかん を11回、おはな し会を12回実施 し、あわせて222 人の参加があっ た。	А	ボランティアによ る読み聞かせや ストーリーテリン グ等の事実施す 場でおりできた。		から小学校低学 年の児童を対象 に、絵本や物語	を豊かにし、読 書を通して心の	・えほんの じかん 年 12回 ・おはなし 会 年12回	(「えほんのじか) ん」「おはなし 会」	から小学校低学 年の児童を対象 に、絵本や物語	書を通して心の	じかん 年		継続	継続	継続(拡充)
1-3-7	子ども会	ダー育成研修会	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子 ども会リーダーと の交流を深め る。	年1回	0	0 7 3	小学生61名、中学生9名が参加 し、体験活動(松 右衛門帆布を使 用した船づくり) を通して交流を 深めた。	А	小学生、中学生 が参加し、体験 活動を通じて交 流を深めた。	子ども会リー ダー育成研修会 (再掲1-1-4)	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子 ども会リーダーと の交流を深め る。	年1回	(子ども会リー) ダー育成研修会 (再掲1-1-4)	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子 ども会リーダーと の交流を深め る。	年1回		継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)

田方			施策の方向一施第	*		24	年度					<u> </u>		25年度				:	26年度					
番	号	担当課 (主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決 算 (円)	成果∙実績	評価	i 評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	28年度
1-3-			青少年健全育 成事業	文化活動を通し て、青少年の異 世代交流を行 う。	異年齢交流、異 世代交流による 地域活動を推進 する。	流を図る	2,600	2,600,000	異世代交流事業 として三世代ふ れあいまつり(こ ま作り、とんど 等)を実施した。	А	異世代交流事業を実施した。	成事業	文化活動を通し て、青少年の異 世代交流を行 う。		流を図る	2,600	青少年健全育 成事業	文化活動を通し て、青少年の異 世代交流を行 う。	異年齢交流、異 世代交流による 地域活動を推進 する。	流を図る		継続	継続	継続
1-3-			夏休み自然工 作教室		エ作を通じて物 づくりの楽しさを 体験する。	30名	44	44,000	小学生32名が参加し、木工工作を行った。	А	工作を通じて物 づくりの楽しさを 体験した。	夏休み工作教 室		エ作を通じて物 づくりの楽しさを 体験する。	30名	40	夏休み工作教 室	小学生を対象に 自由木工工作を 実施する。	エ作を通じて物 づくりの楽しさを 体験する。	30名		継続	継続	継続
2-1-	-1	生涯学習課		既型に、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大		地域の財産を後世へ継承する	0	0	5件の登録	А	文化財に対する 地域住民の意識 が向上した	ふるさと文化財 登録制度	既型に、大いないは、大いないは、大いないは、大いないは、大いないは、大いないは、大いないが、大いないないが、大いないないが、大いないないが、大いないないが、大いないないが、大いないないが、大いないないが、大いないないないが、大いないないないないないが、大いないないないないないないないないないないないないないないないないないないな		地域の財産を後世へ継承する	0	ふるさと文化財 登録制度	既存にないました。 既存にないました。 を変えている。	地域財産の保 護、活用	地域の財産を後世へる		継続	継続	継続
2-1-	-2	文化ス ポーツ課	美典如常 立ル	・文化賞検討委員会を開催し、	文化の興隆に貢献した者等を表彰制度により顕彰する。		41	36,735	文化奨励賞2 名、文化功労賞 7名を推薦した。	А	文化賞検討委員 会を開催し文化 奨励賞を推薦す ることができた。 また、文化連盟 より文、 を推薦してもらえ た。	美濃部賞、文化 奨励賞、文化功 労賞	・文化賞検討委員会を開催し、推薦する。 ・文化連盟より文化功労賞の推薦を依頼する。	文化の興隆に貢献した者等を表彰制度により顕彰する。		41	美濃部賞、文化 奨励賞、文化功 労賞	・文化賞検討委 員会を開催し、 文化奨励賞を推	一部 とこれ 一部 とい 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日	賞2名		継続	継続	継続
2-1-	-3 2	文化ス ポーツ課										高砂文化教室 「高砂学」 (再掲1-1-1)	高砂歴史ガイド クラブの案内で まち歩きを行い、 高砂市内の文化 財建造物や史跡 を見学する。		年1回		高砂文化教室 「高砂学」 (再掲1-1-1)	高砂歴史ガイド クラブの案内で まち歩きを行い、 高砂市内の文化 財建造物や史跡 を見学する。	まち歩きを通して 高砂市内の文化 財建造物や史跡 に関心を持ってもらう。			継続	継続	継続
2-1-		教育セン ター	歴史史跡探訪	高齢者大学の生 徒に対し、市内 の史跡めぐりの 授業を提供す る。	市内の史跡を再	曽根、高砂、米田の3回実施する。	0	0	新たな発見、再 確認など興味を 持っていただい た。	А	目標どおり実施した。	歴史史跡探訪	高齢者大学の生 徒に対し、市内 の史跡めぐりの 授業を提供す る。	市内の史跡を再 確認し、関心を	曽根、高砂、米田の3回実施する。	0	歷史史跡探訪	の史跡めぐりの	市内の史跡を再 確認し、関心を 持ってもらう。	曽根、高砂、米田の3回実施する。		継続	継続	継続
2-1-	-3	人事課	市内史跡見学	職員研修で市内 の史跡を見学す る。	新任職員に市の 文化についての 知識を付けさせ る	年1回	0	0	新任職員18名に 対し市内の史跡 見学を実施し た。	A	目標通りに実施 できた。今後も継 続していきたい。	(市の文化と歴	文化と歴史につ	新任職員に市の 文化についての 知識を付けさせ る		0	新任職員研修 (市の文化と歴 史)	文化と歴史につ	新任職員に市の 文化についての 知識を付けさせ る	年1回		継続	継続	継続
2-1-		生涯学習課	申義堂、旧入江 家の活用	文化財建造物の 一般公開や講演 会を行う。	地域住民と連携 した一般公開を 行う	年2~3回 公開する。	2,856	2,750,193	文化財建造物に 対する理解が深 まった。	А	歴史文化資源を 市民に知らしめ ることができた。	申義堂、旧入江 家の活用	文化財建造物の 一般公開や講演 会を行う。	地域住民と連携 した一般公開を 行う。	年2~3回 公開する。	2,805	申義堂、旧入江 家の活用	文化財建造物の 一般公開や講演 会を行う。	地域住民と連携 した一般公開を 行う。	年2~3回 公開する。		継続	継続	継続
2-1-	-4	学校教育 課	「ふるさと高砂学」における高砂ゆかりの人物の学習	会科の時間を中	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会では一次のできる。 社会の時間を中心に学習の時間を中心に学習のる。	ついて各 校で計画	小 1,250 中 750	1,240,000 中	高砂にゆかりの ある人物につい て学習し、ふるさ と高砂を愛する 心を育てる一助 になった。	A	各校で、高砂に ゆかりのあるでした。 物についてと高でいるさとでいる。 を要する心をでいる機会になった。	「ふるさと高砂 学」における高 砂ゆかりの人物 の学習	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会科の時間を中心に学習する。	学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心	ついて各 校で計画	1,250 中	「ふるさと高砂学」における高砂ゆかりの人物の学習	学」を参考に、社 会科の時間を中	「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心	ついて各 校で計画		継続	継続	継続

H 7			施策の万冋一施第	<u> </u>		24	年度							25年度					26年度					
番·		当課主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決 算 (円)	成果·実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	28年度
2-1-	5 文化ポー	とス	高砂ゆかりの人 物の生誕・没後 記念事業	①工楽松右衛門 没後200年記念 事業 ②天竺徳兵衛事 2と一級 第宮本伊織生 400年記念 事業 ③宮本伊織事 400年記念 生誕120年記念 事業	の人物やその功	ついて顕 彰する事	①887 ②479 ③0 ④0	①711,849 ②478,472 ③0 ④0	①絵砂作ダ会大成た②学演のた③い武た④文に木月演化を三、一、会ほ。第二や公。文で蔵。同じれおすの合作が表示を回い舞を会画上学り、作漢唱門、景会修体旗施高で大乗館に宮映や事佐曲等に、大手を開い、第一、大手を開い、表示を開い、第一、大手を開い、手を開い、大手を開い、大手を開い、手を表示を開いる。	S	そ事を開たまた。 本業様なることでは力き、ではいまでは、 本学様なることでは力き、では、 を関係する。 を関係がではがながながながながながながながながながながながながながながながながながなが	物の生誕・没後 記令事業	演(大竺徳兵衛・ 美濃部達吉)	市や団体が事業等を実施、ゆかるの人物である。	ついて顕彰する事	①68 (再掲) ②0	高砂ゆかりの人 物の生誕・没後 記念事業	公人 山よ フッチ	市や団体が事業とにより、ゆかその人物やその人物やする。	ついて顕 彰する事 業を実施		継続(見直し)	継続(見直し)	継続 (見直し)
2-2-	市史 ん課	1 一	市史に関する歴 史的資料の収	現存する歴史的 資料の調査・収 集を行い、それ らの保存整理を 行う。	な資料を優先し て収集し、刊行	高砂市に まつわる 歴史的資 料の収集	0	0	市史刊行のた め、執筆者が必 要とする資料を 優先して収集し た。	В	新たな資料の発 見はできなかっ たが、刊行に必 要な資料収集は できた。	史的資料の収	資料の調査・収	市史刊行に必要な資料を優先して収集し、刊行後、活用できるように整理する。	高砂市に まつわる 歴史的資 料の収集	0	市史に関する歴 史的資料の収 集、保存、整理	資料の調査・収	市史刊行にあた り収集した資料 を、刊行後、活 用できるように整 理する。	まつわる		継続	継続	継続
2-2-	・2 市史ん課		高砂市史刊行 事業	現在刊行中の高砂市史のうち第三巻の刊行と第七巻の刊行準備をする。	く紐解き内外に 発信していくた	市史第三 巻の刊行	20,509	8,915,120	原稿の遅れから 第三巻の刊行な 年度内にでも巻 についてはほぼが 予定通り準備が 進んでいる。	С	最優先であった 第三巻の刊行が できなかった。	高砂市史刊行 事業	三巻の刊行と第 七巻の刊行準備	く紐解き内外に 発信していくた	市史第三 巻の刊行	20,045	高砂市史刊行 事業	現在刊行中の高砂市史のうち第七巻の刊行をする。	市の歴史を正しく紐解き内外に発信していくため、市史を計画的に刊行する。	市史第七巻の刊行		継続 26年度完 了予定		
2-2-	3 生涯課	王学習	市指定文化財 案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を 設置することに より、市指定文 化財の周知を行い、後世へ継承 する。	財の周知を図り理	0	0	指定文化財の保護、保全を図る。	_	今年度は新規設置なし。	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を 設置することに より、市指定文 化財の周知を行 い、後世へ継承 する。	指定文化 財の周知 を図り理 解を深め る。		市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を 設置することに より、市指定文 化財の周知を行 い、後世へ継承 する。	財の周知を図り理		継続	継続	継続
2-2-	3 文化ポー	とス・・ツ課・・	ふるさと文化財 案内板(標柱)	として登録された 財産について、 竜山石製の標柱 (案内板)を設置	より、ふるさと文 化財の周知を行		582	581,700	4本の標柱(渚の井、竜ケ鼻、観月碑・弥兵衛塔、日笠山貝塚)を設置した。	A	竜山石製の標柱 を設置すること ができた。	ふるさと文化財 案内板(標柱)	平成24年度に設置したふるさと文化財案内板の周知を行う。	化財の周知を行い、後世へ継承	広報、 ホーム ペーンで 周知 新規 設置なし。	O	ふるさと文化財 案内板(標柱)	竜山石製の標柱 (案内板)を設置	標柱(案内板)に より、ふるさと文 化財の周知を行 い、後世へ継承 する。	設置1本 広報、 ホーム ページで 周知する。		継続 (見直し)	継続	継続
2-2-	都市課	方政策	高砂町サイン	高砂町内に竜山 石を使用した案 内板を設置す る。	案内板(サイン) を設置すること により、歴史、文 化の周知を行 い、後世へ承継 する。	11基設置	4,389	3,992,100	11基設置	А	案内板(サイン) 11基を設置し た。	高砂町サイン	高砂町内に竜山 石を使用した案 内板を設置す る。	案内板(サイン) を設置すること により、歴史、文 化の周知を行 い、後世へ承継 する。	1基	389	高砂町サイン	高砂町内に竜山 石を使用した案 内板を設置す る。	案内板(サイン) を設置すること により、歴史、文 化の周知を行 い、後世へ承継 する。	1基		継続	継続	継続
2-2-	課		应 相及	県条例に基づ き、景観形成地 区指定を行う。	景観まちづくりを 推進する。	_	19	18,850	19件の届出	А	あった。	高砂町景観地区指定	県条例に基づ き、景観形成地 区指定を行う。	景観まちづくりを 推進する。	_	19	高砂町景観地 区指定	県条例に基づ き、景観形成地 区指定を行う。	景観まちづくりを 推進する。	_		継続	継続	継続
2-2-	文化 ポープ	とス	リオー イ ンク マップの作成	ウォーキングマッ プを作成し、交 流ウォーキング を実施する。	・歴史的遺産を 紹介したウォー キングマップを イングする。 ・ウォーキング マップを活用し、 交流ウォーキン グを実施する。	刷 ウォーキ	300	300,000	スポーツクラブ2 1がウォーキン グマップ(4,000 部)を作成し、高 砂地区において 交流ウォーキン グを行った。	A	ウォーキングマップを作成し、交流ウェーキング	<u>2</u> –1–3 ウォーキング マップの活用	流ウォーキング	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングでおれて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	10	O	2-1-3 ウォーキング マップの活用	ウォーキングマッ プを活用し、交 流ウォーキング を実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングでおれて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。			継続	継続	継続

ш - 7		施策の方向一施領	*		24	年度							25年度					26年度					
番号	担当課(主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決算 (円)	成果·実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	28年度
2-2-6	都市政策課	あらい浜風公園 夕陽の写真展		夕陽の写真を募 集し、あらい浜風 公園のPRを図 る。	_	0		8点の応募あり	А	目標通り実施	あらい浜風公園 夕陽の写真展		夕陽の写真を募 集し、あらい浜風 公園のPRを図 る。	_	0	あらい浜風公園 夕陽の写真展	夕陽の写真展を 実施する。	夕陽の写真を募 集し、あらい浜風 公園のPRを図 る。	_	(111)	継続	継続	継続
2-2-7	生涯学習課	宝殿・竜山石切場)の保存、活	国指定に向けた 調査を実施し、 保存、活用を促 進する。	遺跡の保存活用	竜山採石 遺跡の詳 細地形図 を作成	620	619,500	地域活性化	А	保存活用に向け た調査を進める ことができた。	宝殿•竜山石切	国指定に向けた 調査を実施し、 保存、活用を促 進する。	遺跡の保存活用	竜山採石 遺跡の詳 細地形図 を作成	945	文化資源(石の 宝殿・竜山石切 場)の保存、活 用	国指定に向けた 調査を実施し、 保存、活用を促 進する。	遺跡の保存活用	竜山採石 遺跡の詳 細地形図 を作成		継続	継続	継続
2-2-7	産業振興課															日本三奇パートナーシップ	塩釜市、高原町、高原町、協会が日本の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3観光協会が連携した取組みを 行うことによって 日本三奇(宮城・ 塩釜、宮崎・天 の逆鉾、石の宝 殿)をPRする。	_		新規	継続	継続
2-2-7	市民課・文化スポーツ課															謡曲「高砂」のC D配付	市民課窓口において、婚姻届を提出した人に謡曲「高砂」のCDを配付する。	謡曲「高砂」を聴く機会を設けるとともに、高砂市が謡曲「高砂」ゆかりの地であることをPRする。	EOO/#		新規	継続	継続
2-2-8	各種団体等										謡曲「高砂」普 及委員会	・たかさご万灯祭 での謡曲発表会 の開催 ・謡曲「高砂」の CDの制作、販 売	話」として依何	_	_	謡曲「高砂」普 及委員会	・たかさご万灯祭 での謡曲発表会 の開催 ・謡曲「高砂」の CDの制作、販 売	謡曲「高砂」に親しみ、市民の「謡」として根付かせる礎を醸成する。	_		継続	継続	継続
2-2-8	各種団体等	アートタウンプロ ジェクト委員会	・空き家、空き店舗を利用したイベントの情報交換をする。・文化財や文化資の利活用について協議する。	舗の利用方法や イベントの情報 交換を行い、ま ちの活性化につ			_	アートタウンプロジェクトの会議において、空き家、空き店舗を利用したイベントや高いたる。	_	_	アートタウンプロ ジェクト委員会	ベントの情報交	空き家、空き店 舗の利用方法や イベントの情報 交換を行い、ま ちの活性化につ	_	_	アートタウンプロ ジェクト委員会	換をする。 ・文化財や文化 資源の利活用に	舗の利用方法や イベントの情報	_		継続	継続	継続
2-3-1		1-1-1									1-1-1					1-1-1							
2-3-2 2-3-3		2-1-3									2-1-3 2-1-4					2-1-3 2-1-4							<u> </u>
	文化スポーツ課										克劢处案 3 阳	狂言、囃子)の	市民の能楽への関心を高いいるとともに、いりのかるさとのあるを愛し、かりのかるさ文化のかるを受ける心を大切にする心を方む。	小·中学生 (年2回) 一般	791		能楽(謡、仕舞、 狂言、囃子)の 体験教室を開催 する。	市民の能楽への関心を高温からともに、いかりのかるとともに、かりのかるさとのあるかるさとなり、からないであるかるさとなりにする心を育む。	の部、大 人の部各2 回) ・初級コー ス(こども		継続 (見直 し)	継続	継続
2-3-4	文化スポーツ課															高砂文化教室 「高砂学」(再掲 1-1-1)	市民講師による謡曲教室を開催する。	高め、より多くの 人が謡えるよう にする。	4回		新規	継続 (見直 し)	継続 (見直 し)
3-1-1	市民	鑑賞、創造、発 表の場への主	市民がさまざまな場所で行われる鑑賞、創造、 発表の場へ主体的に参加する。	に参加すること	_	_	_	_	_	_	鑑賞、創造、発 表の場への主 体的な参加	市民がさまざま な場所で行われ る鑑賞、創造、 発表の場へ主体 的に参加する。	市民がさまざまな活動に主体的に参加することで、活動や発表の拡充を図る。	_	_	鑑賞、創造、発 表の場への主 体的な参加	市民がさまざま な場所で行われ る鑑賞、創造、 発表の場へ主体 的に参加する。	に参加すること	_		継続	継続	継続

番号・	··基本施策·	- 施策の方向 - 施:	策 ————————————————————————————————————			左曲					П		05左座			11		00左曲			-		
番号	担当課			_		年度	決算						25年度		予算	_		26年度		予算	26年度	27年度	28年度
TH 5	(主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	7 异 (千円)	(円)	成果•実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	了异 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	7 异 (千円)	20千及	27年及	20年度
3-1-2	文化スポーツ課	文化まつり事業	文化連盟加盟団 体が文化まつり 事業を実施す る。	それぞれの団体 の活動を発表す ることにより、文 化を育て、伝承 していく。	18団体	1,792	1,472,450	17団体が文化ま つり事業を実施 し、日頃の活動 の成果を発表し た。	А	各団体が文化まつり事業を実施し、日頃の活動の成果を発表することができた。	文化まつり事業	文化連盟加盟団 体が文化まつり 事業を実施す る。	それぞれの団体 の活動を発表す ることにより、文 化を育て、伝承 していく。	18団体	2,142	60周年記念 文化まつり事業	文化連盟加盟団 体が文化まつり 事業を実施す る。	それぞれの団体の活動を発表り、伝を育ることにて、伝を育してい、伝の間年に高いの間をとして、物を継続して、物を等を行う。	18団体		継続 (見直 し)	継続 (見直 し)	継続
3-1-3	市民活動推進課	「あいぽっと」の	本庁舎1階市民 室の一部を活動 の発表や展示の 場として提供す る。	市民の芸術活動の向上を図る	_	0	0	年間通して展示 場を活用するこ とができた。(26 団体)	А	年間通して展示 場を活用するこ とができた。	市民ギャラリー 「あいぽっと」の 活用	本庁舎1階市民 室の一部を活動 の発表や展示の 場として提供す る。	市民の芸術活動の向上を図る	_	O		本庁舎1階市民 室の一部を活動 の発表や展示の 場として提供す る。	市民の芸術活動の向上を図る	_		継続	継続	継続
3-1-3	文化スポーツ課	人 化 云 昭 茂 小 へ	小で同じゆかり	空スペースを作品展示等のスペースとして有効活用する。	5件	0	0	記念事業の作品 やゆかりの人物 に関する展示(9 件)を行った。	S	記念事業の作品 やかりの人物 に関する展示行い、「高砂三十六 景」の展名所・は 高跡を紹介するとができた。	文化会館展示ス	活用し、作品展示の言語の	空スペースを作品展示等のスペースとして有効活用する。	5件	O	文化会館展示スペースの活用	展示スペースを 活用し、作品展 示や高砂ゆかり の人物の紹介を 行う。	空スペースを作品展示等のスペースとして有効活用する。	5件		継続	継続	継続
3-1-3	各公民館	, 作品展示スペースの設置、活用	各公民館で作品 を展示する。	作品展示により、地域の人に 公民館グループ 活動の理解を深め、交流を図る。	各公民館 12回	0	0	地域の人に対 し、グループ活 動の理解を深め ることができた。	А	地域の人に対し、グループ活動の理解を深めることができ、今後も継続する。	作品展示スペースの設置、活用	各公民館で作品を展示する。	作品展示により、地域の人に 公民館グループ 活動の理解を深め、交流を図る。	各公民館 12回	0	作品展示スペースの設置、活用	各公民館で作品 を展示する。	作品展示により、地域の人に 公民館グループ 活動の理解を深め、交流を図る。	各公民館 12回		継続	継続	継続
3-1-3	市民活動 推進課 (男女共 同参画セ ンター)	男女共同参画センターの活用	市民グループ (エッセイグルー プ)の活動支援 及び場所の提供 を行う。	ファール氏グ	/ 自 男 又 仮	0	0	・毎月1回、開催 場所の提供を 行った。 ・男女共同参画 週間に、「あい ぽっと」において 「エッセイ作品 展」を開催した。	A	男女共同参画週間に、「あいぼっと」において「エッセイ作品展」を開催することができた。	ンターの活用	市民グループ (エッセイグルー プ)の活動支援 及び場所の提供 を行う。	ファール氏フ	市ル活のを場かり、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では	0	男女共同参画セ ンターの活用	市民グループ (エッセイグルー プ)の活動支援 及び場所の提供 を行う。	ループの育成を推進する。	市レ活の ドプラ での 接 が の を 場 を は し し の に り の に り の に り の に り の に り り に り に り		継続	継続	継続
3-1-4	文化スポーツ課	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / / 	各種文化関係団 体等の慰問の調 整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	0	0	福祉施設、企業 のイベントに文 化団体を紹介(2 件)をした。	A	紹介することは できたが、活動 結果、現在の活 動状況が不明。	病院、福祉施設 の活用	各種文化関係団 体等の慰問の調 整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	0	病院、福祉施設 の活用	各種文化関係団 体等の慰問の調 整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件		継続	継続	継続
3-1-4	子育て支 接室(保 育所)	保氏文流仏場で	米田保育園の園 児が作品を展示 する。	身近なコミュニ ティ施設などを 文化活動の発表 の場に有効利用 する。	身近な公 共施設を 文化活動 の場に利 用する。	l	-	米田仲良し広場 の外壁に園児が 絵を描くことで、 活動や発表の場 を拡充させた。	A	米田仲良し広場 などの公共施設 を、文化活動の 発表の場とし、 文化振興に取り 組めた。	県民交流広場で の作品展示	米田保育園の園 児が作品を展示 する。	身近なコミュニ ティ施設などを 文化活動の発表 の場に有効利用 する。	身近な公 共施設を動 の場に利 用する。	_	県民交流広場で の作品展示	児が作品を展示 する。	文化活動の発表 の場に有効利用			継続	継続	継続
3-1-4	市民病院	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やそのご家 族の方に癒しを 提供すること。	年3回実施	0		目標通り年3回 実施。	A	目標通り年3回 実施、用意した 座席数分の参加 者があった。	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やそのご家 族の方に癒しを 提供すること。	年3回実施	0	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やそのご家 族の方に癒しを 提供すること。	年3回実施		継続	継続	継続
3-1-4	生涯学習	伊の1つ)	文化財建造物を 活用した歴史文 化に係る普及活 動を展開する。	地域住民と建族	年2~3回 公開する	2,856	2,750,193	文化財建造物に 対する理解が深 まった。	А	歴史文化資源を 市民に知らしめ ることができた。	申義堂、旧入江 家、の活用(再 掲2-1-3)	文化財建造物を 活用した歴史文 化に係る普及活 動を展開する。	地域住民と連携した一般公開を行う	年2~3回 公開する	2,805	申義堂、旧入江 家、の活用(再 掲2-1-3)	文化財建造物を 活用した歴史文 化に係る普及活 動を展開する。	地域住民と連携した一般公開を行う	年2~3回 公開する		継続	継続	継続
3-1-4	産業振興課	業の敷地や公 共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	県・市の公共施設を活用したイベント等の開催	2件	0	0	あらい浜風公園 フェア、万灯祭開 催時に企業の敷 地や県・市の公 共施設を活用し た。	S	東播磨物産展を 万灯祭と同時に 開催し、企業の 敷地を活用し た。	イベント時に企 業の敷地や公 共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	県・市の公共施設を活用したイベント等の開催	2件		イベント時に企 業の敷地や公 共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	県・市の公共施設を活用したイベント等の開催	2件		継続	継続	継続
3-1-5	文化スポーツ課	ける各団体の紹	行事のオープニ ング等で文化団 体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	90	0	o	「高砂学」や「高砂学」や「高砂マラソン」「国際交流バーベキュー」において文化団体を紹介(11回)した。	А	文化連盟加盟団 体やその他活動 団体の紹介がで きた。	行事開催時にお ける各団体の紹 介	行事のオープニ ング等で文化団 体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	20	0	行事開催時にお ける各団体の紹 介	行事のオープニ ング等で文化団 体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	2回		継続	継続	継続

番号・・・	・基本施策-	施策の方向一施第	策																				
来旦	担当課				24	年度 _{マケ}	**						25年度		→ /dr			26年度		マ畑	26年由	27年由	20年度
番号	(主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決算 (円)	成果·実績	評価	A	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	28年度
3-1-5	各公民館	公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を 行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館 年1回	0	0	各公民館において、登録グループ間並びに地域との交流を図ることができた。	А	各公民館において、登録グループの発表や作品展示によりグループ間、並びに地域との交流を図れた。	公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を 行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。		(公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を 行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館 年1回		継続	継続	継続
3-1-6		1-3-5		=***							1-3-5					1-3-5		=*************************************					
3-1-7	中央公民館	市民教養講座 (再掲1-1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な 分野を通して複 合的に学習し、 各人の生活課題 の解決に役立て る。	8回中文化 関係1回	170	130,000	地産・地消について学習した。	А	市民教養講座を 通じ、生活課題 の解決に役立て ることができた。	市民教養講座(再掲1-1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な 分野を通して複 合的に学習し、 各人の生活課題 の解決に役立て る。	8回中文化 関係1回	170	市民教養講座 (再掲1-1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な 分野を通して複 合的に学習し、 各人の生活課題 の解決に役立て る。	8回中文化 関係の回 数は未定		継続	継続	継続
3-1-7	教育セン ター	高齢者大学での 講座(再掲1-1- 1)	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統る対象である講座を設ける。	水にこだえ、健康の増進、教養及び生活文化、	高歴化カム 市文 の 大保ュい には、回り には、回り には、回り には、回り には、回り には、回り にが、日の にが、こが、こが、こが、こが、こが、こが、こが、こが、こが、こが、こが、こが、こが	100	100	関心を持って受講された。	А		高齢者大学での 講座(再掲1-1- 1)		康の増進、教養	高歴化カリに 市文 の 大 ((((((((((((((((((100	高齢者大学での 講座(再掲1-1- 1)	高齢者を対象に 生涯学習の場を 提供するととも に、高砂市の歴 史や伝統る講座を 設ける。	東の増進、教養 及び生活文化、	高歴化カム 市文 の 大保ューい には、回り には、回り には、回り にの の の の の の の の の の の の の の		継続	継続	継続
3-1-7	美化セン ター	リサイクル啓発講座	「サンドブラスト 教室」や「ステン ドグラス教室」等 を開催する。	歌りることを通して デューボール・	受講者数 の増(目標	755	727,948	23年度受講者数 77人から24年度 受講者数212人 と受講者数 275%と大幅増と なった。	s	IPT IPT IPT IPT IPT IPT IPT IPT	リサイクル啓発講座	「サンドブラスト 教室」や「ステン ドグラス教室」等 を開催する。	各種体験学習・ 工房に参加・体 験することを通じ て、ごみ減量化・ 再資源化に対す る意識の向上を 図る。	受講者数 の増(目標	745	リサイクル啓発講座	「サンドブラスト 教室」や「ステン ドグラス教室」等 を開催する。	各種体験学習・ 工房に参加・体 験することを通じ て、ごみ減量化・ 再資源化に対す る意識の向上を 図る。	受講者数 の増(目標		継続	継続	継続
3-1-8	産業振興 課 (たかさご 万灯祭実 行委員 会)	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観を PRすることにより、まちの活性 化を図る。	10	1,500	1,500,000	高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRした。	А	昨年度と同様の集客数であった。	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観を PRすることによ り、まちの活性 化を図る。	10	1,500	たかさご万灯祭	歴史的景観形成 地区に指定され た高砂町をキャ ンドル等の灯り やジャズで演出 し、高砂町の景 観をPRする。	高砂町の景観を PRすることにより、まちの活性 化を図る。	10		継続	継続	継続
3-1-8	産業振興 課 都市政策 課	フェア	ポピュラーミュー ジック等、若者音 楽のメッカ(中心 地)として、音楽 やダンスのイベ ントを開催する。	を若者音楽の メッカとなるよう	10	0	0	あらい浜風公園 フェアにおいて、 音楽やダンスの イベントを実施し た。	А	屋外で実施する イベントについて は実施時期を検 討する必要があ る。	SEA SONIC	ポピュラーミュー ジック等、若者音 楽のメッカ(中心 地)として、音楽 やダンスのイベ ントを開催する。	メッカとなるよう	10	(SEA SONIC	楽のメッカ(中心	メッカとなるよう	10		継続	継続	継続
3-1-9	子育て支 援室(保 育所)	企業主催の芋 掘り	保・幼・小・児童 学園が合同で、 芋の苗植えや収 穫を体験する。	行政だけでなく、 地元企業とタイ アップした行事を 通じて文化活動 を推進する。	と連携して文化活動	_	_	カネカ主催の芋掘りを通じて、園児の文化活動を 推進することができた。	А	企業と行政が相 互に連携を深め ながら文化振興 の支援を行え た。	企業主催の芋掘り	保・幼・小・児童 学園が合同で、 芋の苗植えや収 穫を体験する。	行政だけでなく、 地元企業とタイ アップした行事を 通じて文化活動 を推進する。	と連携して	_	企業主催の芋 掘り	保・幼・小・児童 学園が合同で、 芋の苗植えや収 穫を体験する。	行政だけでなく、 地元企業とタイ アップした行事を 通じて文化活動 を推進する。	と連携して文化活動		継続	継続	継続
3-1-9	学校教育課	企業主催の芋 掘り	保・幼・小・児童 学園が合同で、 芋の苗植えや収 穫を体験する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験することにより生命の不思議さを感じ取る。	企業の近 隣の保幼 小の参加 を呼び掛	0	0	企業の近隣の保 幼小学校はすべ て参加した。	А	企業の近隣の保 幼小学校はすべ て参加し、連携 できた。		保・幼・小・児童 学園が合同で、 芋の苗植えや収 穫を体験する。	川〜より工叩いか	企業の近		企業主催の芋 掘り	保・幼・小・児童 学園が合同で、 芋の苗植えや収 穫を体験する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験することにより生命の不思議さを感じ取る。	企業の近 隣の保幼 小の参加 を呼び掛		継続	継続	継続
3-1-10	文化スポーツ課	活動・発表場所 の紹介	市内の文化施設 など、活動・発表 の場の紹介をす る。	ると、活動・完衣		0	U	市内の文化施設 など、活動・発表 の場の紹介(2 件)をした。	А	電話等の問合せには対応できたが、ホームページの活用が不充分。	活動・発表場所 の紹介	市内の文化施設 など、活動・発表 の場の紹介をす る。	市内の文化施設 など、活動・発表 の場の紹介を し、周知の機会 を提供する。	_	(活動・発表場所 の紹介	市内の文化施設 など、活動・発表 の場の紹介をす る。	はと、活動*発衣	_		継続	継続	継続

番号・・・	基本施策一	施策の方向一施領	策		0.4	左				I		25年度					06年亩					
番号	担当課	古米の25	**°°	*****		年度 予算	決算 武田 安徳	== /m	-T./TT-4.00	古类のない		25年度	D ##	予算	±# 0 7 14		26年度	_ _	予算	26年度	27年度	28年度
3-1-10	文化スポーツ課		事業の概要 市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	事業目的 文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広い活動・発表の場を広げる。	<u></u> 目標	(千円)	成果・実績 市民ギャラリー 0 の紹介(2件)をし た。	<mark>評価</mark> , B	市民ギャラリー	市民ギャラリーの紹介	事業の概要 市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	事業目的 文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場のに活動・発表の場をし、活動・発表の場を広いまから、発表の場を広げる。	目標 	(千円)	市民ギャラリーの紹介	事業の概要 市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	事業目的 文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる	<u></u> 目標	(千円)	継続	継続	継続
3-2-1	各課	仏報にかさこへ	イベント案内や 活動報告(写真 掲載)を行う。	イベント案内等、 情報提供するこ とにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	_	0	(文化スポーツ 課)「情報けいじ ばん」だけでな く、「まちの話題」 のコーナーも活 用した。	S	(文化スポーツ 課)掲載したイット 製 内によりまか増えた。まちの話題に掲載することに報することに報告ができた。	広報たかさごへ の掲載	イベント案内や 活動報告(写真 掲載)を行う。	イベント案内等、 情報提供するこ とにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	_	(広報たかさごへ の掲載	イベント案内や 活動報告(写真 掲載)を行う。	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、多くの参加者を募 る。	_		継続	継続	継続
3-2-1	各課	ホームページへ の掲載	イベント案内や 活動報告(写真 掲載)を行う。	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、募く の参加者を募 る。	_	0	(文化スポーツ 課) ホームページに イベント情報(案 内・報告)を掲載 0 した。 (広報)ホーム ページの新たな コンテンツとして Facebookを開設 した。	A		ホームページへ の掲載	イベント案内や 活動報告(写真 掲載)を行う。	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、募 の参加者を募 る。	登録者 500件	(ホームページへ の掲載	イベント案内や 活動報告(写真 掲載)を行う。	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、募 の参加者を募 る。	登録者 550件		継続	継続	継続
3-2-2	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	開設、運営	国際交流協会の 活動状況やイベント情報を掲載 する。	国際交流の活動 状況やイベント 情報の周知を図 る。	随時	0	ホームページ及 びSNSサイトの Facebookのペー 0 ジを作成し、緊 急時のお知ら 等を日本語と英 語で掲載した。	S	Facebookの活用 により、在日外 国人への情報提 供が容易にでき るようになった。	ホームページの開設、運営	国際交流協会の 活動状況やイベ ント情報を掲載 する。	国際交流の活動 状況やイベント 情報の周知を図 る。	随時	(ホームページの 開設、運営	国際交流協会の 活動状況やイベント情報を掲載 する。	国際交流の活動 状況やイベント 情報の周知を図 る。	随時		継続	継続	継続
3-2-3	各課	各新聞社、BAN BANテレビ等へ の情報提供		イベント案内等、情報提供することにより、情報の別り、多くの参加者を募る。	_	0	(文化スポーツ 課) 広報に掲載する 0 情報を新聞社、 テレビへも同時 に情報提供し た。	Δ	(文化スポーツ 課) 新聞に掲載され たイベントは参 加者増加等の反 響があった。	各新聞社、BAN BANテレビ等へ の情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	_	(各新聞社、BAN BANテレビ等へ の情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	_		継続	継続	継続
3-2-4	各課	示、ナフンの能		イベント案内等、 情報提供するこ とにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	_	10	(文化スポーツ 課) 9,000 を種イベントの 趣旨やゆかりの 人物の紹介をし た。	A	(文化スポーツ 課) 各種イベントの 趣旨やゆかりの 人物の紹参加者 ったがいにはあま りつながらなかっ た。	示、チラシの配	団体等へのチラ	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	_	10	ポスター等の展) 示、チラシの配 布	各施設でポス ター展示、関係 団体等へのチラ シ配布を行う。	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	_		継続	継続	継続
3-2-4	文化スポーツ課	資料の発行、配	高砂市に関する 文化情報等の配 付を行う。	高砂市に関する 資料の発行や配 付を行うことにより、高砂市の文 化について周知 する。	_	0	ゆかりの人物や 文化財に関する 資料やチラシを 作成し、イベント や講座において 配布した。	Α	各種イベントの 案内だけでなく、 ゆかりの人物や 文化財の紹介が できた。	資料の発行、配		高砂市に関する 資料の発行や配 付を行うことにより、高砂市の文 化について周知 する。	_	C		高砂市に関する 文化情報等の配 付を行う。	高砂市に関する 資料の発行や配 付を行うことによ り、高砂市の文 化について周知 する。	_		継続	継続	継続
3-2-5	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	国際交流通信	イベントの報告 やお知らせの冊 子を作成し、協 会会員や市内関 係各所に配布す る。	国際交流協会の 活動状況を知っ	年4回	95	年4回通信を発 行し、国際交流 協会の活動状況 を知らせた。	S	イベントにで関なしている情報ができます。人ではいる方にでできます。の方にできます。大きないる方にできます。大きないるが、大きないるが、大きないるが、大きないるが、大きないるが、大きないるが、大きないるが、大きないるが、大きないるが、大きないるが、大きないない。	国際交流通信	イベントの報告 やお知らせの冊 子を作成し、協 会会員や市内関 係各所に配布す る。	国際交流協会の 活動状況を知っ	年4回	100	国際交流通信	イベントの報告 やお知らせの冊 子を作成し、協 会会員や市内関 係各所に配布す る。	国際交流協会の 活動状況を知っ	年4回		継続	継続	継続
3-2-5	産業振興 課 (観光協 会)	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を 市内外に発信す ることにより高砂 市をPRする。	年4回発行	3,134	観光協会に委託 し、情報誌を年4 回発行し、県内 3,134,000 道の駅、山電沿 線駅などに設置 し、市内の情報 を発信した。	S	発行部数が 10,000部となり、 設置個所数が増 え、広くPR出来 た。	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を 市内外に発信す ることにより高砂 市をPRする。	年4回発行	3,134	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を 市内外に発信す ることにより高砂 市をPRする。	年4回発行		継続 (見直 し)	継続 (見直 し)	継続 (見直 し)

番-	号・・・・基	基本施策ー	施策の方向一施領	策		0.4	左帝					ı		05年度			11		0.6年 帝		1		ı	
i	番号	担当課(主催)	古世のなむ	古巻の畑西	本#口 45		年度 予算	決算	子田 中 体	=== /==	=======================================	古巻のなむ		25年度	_ _	予算	古世のなみ		26年度	- -	予算	26年度	27年度 2	28年度
3-:	-2-5	都市政策	瓦版	事業の概要 瓦版を発行し、 みなとまちづくり に係る活動等を PRする。	事業目的 みなとまちづくり 瓦版を発行し、 活動等をPRする。	目標 瓦版第6号 の発行	(千円) 555	(円)	成果・実績 瓦版第6号を発 行した。	<mark>評価</mark> A	瓦版第6号を発	事業の名称 みなとまちづくり 瓦版	事業の概要 瓦版を発行し、 みなとまちづくり に係る活動等を PRする。	事業目的 みなとまちづくり 瓦版を発行し、 活動等をPRす る。	目標 瓦版第7 号の発行	(千円)	事業の名称 みなとまちづくり 瓦版	事業の概要 瓦版を発行し、 みなとまちづくり に係る活動等を PRする。	事業目的 みなとまちづくり 瓦版を発行し、 活動等をPRす る。	目標 瓦版第7 号の発行	(千円)	継続	継続	継続
3-:	-2-5			再発目 州 図 を登	再発見地図を配 布し、活動等をP Rする。	再発見地 図の配布	0	0	再発見地図を配布した。	А	再発見地図を配布した。	高砂堀川再発 見地図	工%日址回≠ %	再発見地図を配 布し、活動等をP Rする。	再発見地 図の配布	C	高砂堀川再発 見地図	再発見地図を発 行し、みなとまち づくりに係る活動 等をPRする。	再発見地図を配 布し、活動等をP Rする。	再発見地 図の配布		継続	継続	継続
3-	-2-5	生涯学習 課															60周年記念 旧入江家住宅 パンフレット	市政60周年記念 として旧入江家 住宅のパンフ レットを作成す る。	パンフレットを作 成し、旧入江家 住宅をPRする。	パンフレッ ト作成、配 布		新規	継続	継続
3-	-2-6		3-1-10									3-1-10					3-1-10							
3-:			活動団体(個 人)の情報収集	各種イベント等をとおして、文化に関わる団体(個人)の情報収集を行う。	文化に関わる団体(個人)の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイディア等を取り入れる。	_	0	0	新聞やインター ネット、文化に関 する会議などで 情報を得た。	А	交流のあった団体を他のイベントに紹介することができた。 団体から松古代のは 関体から松古代の 関帆布の活用な どのヒントを得る ことができた。	活動団体(個 人)の情報収集	をとおして、文化 に関わる団体 (個人)の情報収	文化に関わる団体(個人)の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイディア等を取り入れる。	_	O	活動団体(個 人)の情報収集	をとおして、文化 に関わる団体	文化に関わる団体(個人)の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイディア等を取り入れる。	_		継続	継続	継続
3-:	-2-8	生涯学習 課	わる団体との情 報交換	郷土史研究等を 活動内容とする 市民団体相互の 情報交換や発表 の場を設ける。	文化財の保全、 活用	_	0	0	郷土史に対する 各種情報の共有 化が図れた。	В	多くの団体と情報交換できなかった。	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を 活動内容とする 市民団体相互の 情報交換や発表 の場を設ける。	文化財の保全、 活用	_	O	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を 活動内容とする 市民団体相互の 情報交換や発表 の場を設ける。	文化財の保全、 活用	_		継続	継続	継続 (見直 し)
3-	-3-1	各課	各種団体等の 連絡会議	体等の会議の実	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。		0	0	(文課) ATPの市か制作 ポーツの市が制作の 活主主の制作の が、報所のたを 大紹成性の 大紹成性の が、報所のたを でを でを での でを での での での での での での での での での での	A A		各種団体等の 連絡会議	体等の会議の実 施や行政との連	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。	_	O	各種団体等の 連絡会議	体等の会議の実	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。	_		継続	継続	継続
3-	-3-1	文化ス ポーツ課	同沙川人心脈	審議会で文化振 興の方針を検討 する。	市民、団体等の 意見を反映した 文化振興基本方 針を策定する。	40	360	345,440	年4回審議会を 開催し、文化振 興基本方針を策 定した。	А	市民、団体等からの意見をもらい、文化振興基本方針を策定することができた。	高砂市文化振 興審議会	文化事業の進捗 状況の評価方法 の確立及び次年 度事業の検討を 行う。	画等、基本方針 に付随する事項	10	101	高砂市文化振 興審議会	文化事業の進捗 状況や次年度事 業の検討を行 う。	文化振興実施計 画等、基本方針 に付随する事項 について調査審 議する。	10		継続	継続	継続
3-	-3-1	生涯学習課	文化財審議委 員会(再掲1-2- 1)	文化財の指定、 保存及び活用に ついて審議す る。	文化財の保護、 活用	年3回	221	161,006	指定文化財の審 査	А	文化財の指定及 び評価	文化財審議委 員会(再掲1-2- 1)	文化財の指定、 保存及び活用に ついて審議す る。	文化財の保護、 活用	年3回	222	文化財審議委 員会(再掲1-2- 1)		文化財の保護、 活用	年3回		継続	継続	継続
3-		文化ス ポーツ課	文化連盟等へ の補助金	文化まつりとして、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。	援することによ り、文化振興を	18団体	824	765,325	文化連盟加盟団 体(17団体)が行 う事業に対し、補 助金を交付し た。	А	補助金を交付することにより、文 化連盟事業を支援した。		文化まつりとして、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。	援することによ り、文化振興を	18団体	824	文化連盟等へ の補助金	文化まつりとして、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。	り、文化振興を	18団体		継続	継続	継続
3-	-3-2	メルス ポーツ課 (文化会)	保健センターの 優先利用及び 利用料の減免	・文化まつり事業 については、優 先利用、利用料 の減免をする。 ・文化連盟加盟 団体の行う事業 は、利用料の減 免をする。	優先利用、利用 料の減免によ り、文化連盟加 盟団体を支援す る。	18事業	968	724,450	文化連盟加盟団体の実施する17 事業について、 文化会館利用、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	А	文化会館等の優 先利用等を行う ことにより、文化 連盟加盟団体を 支援した。	保健センターの 優先利用及び	・文化まつり事業 については、優 先利用、利用料 の減免をする。 ・文化連盟加盟 団体の行う事業 は、利用料の減 免をする。	優先利用、利用 料の減免によ り、文化活動を 行う団体を支援 する。	18事業	968	文化会館、福祉 保健センターの 優先利用及び 利用料の減免	・文化まつり事業 については、優 先利用、利用料 の減免をする。 ・文化連盟加盟 団体の行う事業 は、利用料の減 免をする。	優先利用、利用 料の減免によ り、文化活動を 行う団体を支援 する。	18事業		継続	継続	継続

	扣坐鋼				24	年度							25年度					26年度					
番号	担当課(主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決算 (円)	成果·実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	28年度
3-3-2	市民活動推進課	市民提案型地 域協働推進事 業「夢のシロ」補 助金	市民が主体的、 自主的に行う公 益活動に対し補 助金を交付す る。	市の国生を通常を表する。本の国性を画での国生をの思えるでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	ı	1,000		「ぼっくりん」リ ニューアル事 業、フラッグ de アートな商店街 活性化事業など 4団体に補助	А	補助金を交付することにより、市民が自主的に行う公益事業活動を支援した。	市民提案型地域協働推進事 業で夢のシロJ補助金	市民が主体的、 自主的に行う公 益活動に対し補 助金を交付す る。	市か市し、発的な当時では、おります。市ができるでは、発的な進民をの豊るづいという。本語では、おりまれている。というないが、または、おいるというないというないというない。というないが、はいいいでは、いいいは、いいいいは、いいいは、いいいは、いいいは、いいいは、いいいいは、いいは、いいは、いいいは、いい	-	1,000	市民提案型地 域協働推進事 業「夢のシロ」補 助金	市民が主体的、 自主的に行う公 益活動に対し補 助金を交付す る。	市民の個性を活か市民の個性を活か市民をの豊るでは、発的なまするとが、を発いが進まるでと動が進ま活動に、たる動性に、なおのできるがした。	-	(112)	継続	継続	継続
3-3-2	資産税課	文化財の固定 資産税及び都 市計画税の減 免		税の減免により 文化財の保護活 動を支援する。	_	_	_	・該当なし。	_	_	文化財の固定 資産税及び都 市計画税の減 免	文化財に指定された建築物の税 を減免する。	税の減免により 文化財の保護活 動を支援する。	_	_	文化財の固定 資産税及び都 市計画税の減 免	文化財に指定された建築物の税 を減免する。	税の減免により 文化財の保護活 動を支援する。	_		継続	継続	継続
3-3-2	各公民館	公民館使用料 の減免	公民館登録グ ループ、学校等 の使用料を減免 する。	使用料を減免することにより、各 使用団体の負担 軽減をはかり、 利用の促進をする。	_	0	0	使用料を減免した。	А	使用料を減免す ることにより、各 使用団体の負担 軽減を図れた。	公民館使用料 の減免	公民館登録グ ループ、学校等 の使用料を減免 する。	使用料を減免することにより、各 使用団体の負担 軽減をはかり、 利用の促進をす	_	(公民館使用料 の減免	公民館登録グ ループ、学校等 の使用料を減免 する。		_		継続	継続	継続
3-3-2	生課 (文活振域事 定活振域事委 光地化行会)	文化遺産を活か した観光振興・ 地域活性化事 業	地域の文化遺産 を活用し、地域 活性化や観光振 興を図る市民主 体の活動を支援 する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化	-	0	0	市内の伝統文化 を継承している 各種団体に対し て支援した。	А		文化遺産を活か した観光振興・ 地域活性化事 業	活性化や観光振	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化	_	(文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業	地域の文化遺産 を活用し、地域 活性化や観光振 興を図る市民主 体の活動を支援 する。	性で生かした地	-		継続	継続	継続
3-3-3	総務課	後援申請の案 内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	学ポ等をし、義認そし、ススーペーで行うのでは、文明のでは、文明のでは、大心では、不可能をし、表記をは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いで	_	0	0	文化関連承認件 数46件	_	_	後援申請の案 内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	学ポ等をし、義認そし、不知等をし、表別では、、福事に行うのは、これが、のなの学ポでには、では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、	_	(後援申請の案 内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	我 の使用を承	_		継続	継続	継続
3-3-3	生涯学習課	後援申請の案 内、承認	後援申請の案内	市民の幅広い参 加教育行政への 寄与	_	0	0	文化関連承認件 数58件	_	_	後援申請の案 内	後援申請の案内	市民の幅広い参加教育行政への寄与	_	(後援申請の案 内	後援申請の案内	市民の幅広い参 加教育行政への 寄与	_		継続	継続	継続
3-3-3	文化スポーツ課	後援申請の案 内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請場所を案内することで、手続きが円滑に行えるようにする。		0	0	後援申請の案内を行った。	Α	文化連盟加盟団 体や来庁者には 案内できたが、 来庁者以外への 案内は困難。	後援申請の案 内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請 場所を案内する ことで、手続きが 円滑に行えるようにする。	_	(後援申請の案 内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請 場所を案内する ことで、手続きが 円滑に行えるようにする。	_		継続	継続	継続
3-3-4	文化スポーツ課	文化会館・福祉 保健センターの 施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援する。	l	5,783	5,040,000	関数信号発生器 取替修繕及び無 停電電源装置更 新工事を行っ た。	А	アモモル衣旦犬	文化会館・福祉保健センターの施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や練習、発表の場を整備、たり、活動団体を支援する。	_	9,122	文化会館・福祉 2 保健センターの 施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場 や練習、発表の 場を整備、充実 することにより、 活動団体を支援 する。	ı		未定	未定	未定
3-3-5	文化ス ポーツ課 ほか	指定管理者との 連携	施設管理や実施 事業等について 連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境な文化事業を展開する。	ı	0		(文化スポーツ 課) おもひでぽろぽろ、春休みPAC 子どものための オーケストラ・コ シサートを文化 会館と連携して 行った。	S	ミュージカルや オーケストラを開催し、市民等に 優れた芸術を提供することができ た。	指定管理者との連携	施設管理や実施 事業等について 連携を図る。	施設等について 事業等のること により、動しやすい環様な対に動づくりや 多様なない事業 を展開する。	_	(指定管理者との 連携	施設管理や実施 事業等について 連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ること	-		継続	継続	継続

田与		一施策の方向一施領	來		24:	年度							25年度					26年度					
番-	· 担当記 (主催		事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決算 (円)	成果·実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	26年度	27年度	<mark>28年度</mark>
3-3-	文化ス 5 ポーツ! ほか	公益財団法人 高砂市施設利 用振興財団との 連携	施設管理や実施 事業について連 携を図る。	施設管理や実施 事業等について 連携り、文化団 体が環境ではいず はが環境ではいず 多様な文化事業 を展開する。	1件	0	0	財団、剣道連 盟、美術協会が 連携し、宮本伊 織生誕400年記 念武蔵伊織児童 絵画・書道展を 行った。	Α	剣道大会と共に 絵画・書道展を 行うことができ た。	☆ たし → 45 = 0. エ む	心故 生で天心	施設管理や実施 事業等について 連携より、文化団 によが活動しやすい環境ではりい 多様な文化事 を展開する。	1件		公益財団法人 高砂市施設利 用振興財団との 連携	旭故官垤や天旭	施設管理や実施 事業等について 連携を図ること により、文化団 体が活動しやす い環境づくりや 多様な文化事業 を展開する。	1 <i>U</i> +	(111)	継続	継続	継続
3-3-	各課	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	(文化スポーツ 企業との連携を 支援通し、て地図 る。 (産業と近極性化を域 る。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。 (産業をである。)	 1件	0 0	0 0	(文化) 中唱い議行では、 東ン公業権 理ン公業権 理ン公業権 関いでは、 東方力がいる ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 ででいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 のでは	A A	(文化スポーツ 課) 平成26年度の開 催が決定した。 (産業振興課) 地元企業との連 携が図れた。	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	(文化スポーツ 企業との連携を 支援通し、てを 動の活性化を る。 (産業を通性化を 展別方事を 時に企業 等に企業を 時にで図る。	 1件	0 0	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	(文化スポーツ 企業との連携を 支援し、してを 動を活性化を図 る。 (産業をご行事実 時に企業を 携を図る。	 1件		継続継続	継続継続	継続
3-3-	生涯学課	習 指定文化財の 保護	市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法に のっとり市内に 点在する文化財 の保存・整備・活 用を図る。	_	8,462		文化財の調査・展示・普及を通じて保護、啓発への理解を深めた。	А	資料整理や各種 調査を行うことが できた。	指定文化財の 保護	市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法に のっとり市内に 点在する文化財 の保存・整備・活 用を図る。	_	8,410	指定文化財の 保護	市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法に のっとり市内に 点在する文化財 の保存・整備・活 用を図る。	_		継続	継続	継続
3-3-		2-1-1 2-1-2									2-1-1 2-1-2					2-1-1 2-1-2							
3-3-		2-1-2									2-2-8					2-1-2							
4-1-	文化ス ポーツ! (文化会 館)	▼ 文化会館での各 種イベント	さまざまな分野 のイベントを実 施する。	多様な文化に触 れる機会を提供 する。	-	0	٥	コンサートやダン スコンテスト等の 事業のほか、童 謡コーラス・や・ シス等講座事業 を開催した。	S	自主事業別の事業の場合を表現のできます。のでは、のでは、のでは、できないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	文化会館での各種イベント	さまざまな分野 のイベントを実 施する。	多様な文化に触 れる機会を提供 する。	_	C	文化会館での各 種イベント	さまざまな分野 のイベントを実 施する。	多様な文化に触 れる機会を提供 する。	_		継続	継続	継続
4-1-	産業振 課(ご当 博実行 員会)	地														60周年記念 ご当地博	市制60周年記令 ベッメーで、他の ・本のメーイで、他の ・本のとしたを ・ないでは、一本の ・本の ・本の ・本の ・では、一本の ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では	念し、市民に高砂市への思いを高めてもらうともに他市町との交流機会の創出を図る。	10		新規	廃止	廃止
4-1-	産業振課(高砂 フィル <i>1</i> ミッショ	市 コ														60周年記念 しあわせ高砂映 画祭	プロ・アマ問わず画を制作している個人またはりで映る個人まなりいことは、アーマー 集し、映をできまって、一葉で、一葉で、一葉で、一葉で、一葉で、一葉で、一葉で、一葉で、一葉で、一葉で	して、アスタルシックな風景が残る 高砂市の町並み を紹介すると共	10		新規	未定	未定
4-1-	産業振課 (高砂権 月能の 会)	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲 「高砂」ゆかりの 地をPRする。	高砂観月能開催	10	0		文化会館で高砂観月能を実施した。	Α	高砂観月能開催について支援した。	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲 「高砂」ゆかりの 地をPRする。	高砂観月能開催を支援する。	10	(高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能開催 を支援する。	10		継続	継続	継続

耆	号…	基本施策一	施策の方向一施領 I	策		0.4	年度				Т	I		25年度			11		26年度		1			
	番号	担当課	士米のない	丰业 0 四 王	±*54		平及 予算	決算	÷= +:	==: /m	== /== 2 00	士坐るない				予算	±** 0 7 7 1			_ _	予算	26年度	27年度	28年度
		(主催)	事業の名称	事業の概要 歴史的景観形成	事業目的	目標	(千円)	(円)	成果・実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要 歴史的景観形成	事業目的	目標	(千円)	事業の名称	事業の概要 歴史的景観形成	事業目的	目標	(千円)	/ i~		
4	_1_0	産業振興 課(たかさご 万灯委員 行会)	たかさご万灯祭 (再掲3-1-8)	歴史的景観が成 地区に指定され た高砂町をキャンドル等の灯り やジャズで演出 し、高砂町の景 観をPRする。	高砂町の景観を PRすることにより、まちの活性 化を図る。	10	1,500		高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRした。	А	昨年度と同様の 集客数であっ た。	たかさご万灯祭 (再掲3-1-8)	歴史的京観形成 地区に指定され た高砂町をキャ ンドル等の灯り やジャズで演出 し、高砂町の景 観をPRする。	高砂町の景観を PRすることによ り、まちの活性 化を図る。	10	1,500	たかさご万灯祭 (再掲3-1-8)	歴史的景観が成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観を PRすることによ り、まちの活性 化を図る。	10		継続	継続	継続
4	-1-3	文化ス ポーツ課	文化団体のコラ ボレーション	さまざまな文化 団体のコラボ レーションの企 中や団体間の調 整を行う。	コラボレーで、他新への発展を方面を入り、この発展をなって、他の発展を介護を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	_	0	0	21世紀輝け TAKASAGOコン サートや高砂マ ラソンにおいて 団体間の調整を 行った。	S	文化連盟の他団体とのコラボレ市内の文化素材(松右山門を乗り、一大会山市の文化素材(松右山石)を中したのよりの人がある。	文化団体のコラ ボレーション	さまざまな文化 団体のコラボ レーションの企 画や団体間の調 整を行う。	コラボレーで、他等なとの交流である。	_	0	文化団体のコラ ボレーション	さまざまな文化 団体のコラボ レーションの企 画や団体間の調 整を行う。	コラボレーで、他新へいまなの発展を保証したの発展を保証を表すたる。また、砂市を紹うる。	_		継続	継続	継続
4	-1-4		2-1-5									2-1-5					2-1-5							
4			体連合会事業	「地域文化を考えるシンポジウム」や各大会に参加する。	東播磨の各団体 と合同で大会を 実施し、文化交 流をすることによ り、活動を広げ、 深める。	8事業	0	0	東播磨の各団体 と合同で大会(8 事業)を実施し、 文化交流した。	A	東播磨の各団体 と合同で大会を 実施し、文化交 流をすることが できた。	東播磨文化団体連合会事業	よう大会」を実行 委員会とともに 行う。	東播磨の各団体 と合同で大会を 実施し、文化交 流をすることによ り、活動を広げ、 深める。	高砂主催 1事業 その他 7事業	350	60周年記念 東播磨文化団 体連合会事業	委員会とともに 行う。	東播磨の各団体 と合同で大会を 実施し、文化交 流をすることによ り、活動を広げ、 深める。	1事業 その他		継続 (見直 し)	継続 (見直 し)	継続(見直し)
4	-2-1	文化ス ポーツ課 (高砂連 文化連 盟・実行 委員会)															60周年記念 兵庫県いけばな 展	兵庫県いけばな 展を実行委員と ともに行う。	いけばな展を実施し、県下の各団体と文化交流 をすることにより、活動を広げ、深める。	1事業		新規	廃止	廃止
4	-2-2	文化ス ポーツ課	宍粟市との交流	宍粟市が実施する事業について、「広報たかさご」に掲載、ポスター、チラシの配布を行う。	宍粟市が実施する事業を市民に知らせ、参加者を募る。	4件	0	0	宍粟市が実施する事業(4件)について、広報掲載やポスター・チラシの配布を行った。	A	央粟市が実施する事業を広報掲載やポスター・チラシの配布を行うことにより、参加者を得ることができた。	宍粟市との交流	て、「広報たかさ	知らせ、参加者	4件	0	宍粟市との交流			4件		継続	継続	継続
4	-2-3		1-3-5		バーベキューを				ラトローブ・デイ			1-3-5		バーベキューを	-		1-3-5		バーベキューを					
4	-2-3		国際交流バーベ キュー	日本人と在日外 国人との交流 バーベキューを 行う。	ハーペヤューと 通じて日本人と 在日外国人との 交流の場を提供 し、多文化共生 への関心を高め る。	200人	650	327,134	と名付け、ディ と名付け、が外や が一ム等を化を て世界の文化を 紹介した。(参加 者225名)	S	水七 至加土 +	国際交流バーベ キュー〜ラト ローブ・デイ〜	日本人と在日外 国人との交流 バーベキューを 行う。	ハースヤューを 通じて日本人との 交流の場を提供 し、多文化共生 への関心を高め る。	200人	630	国際交流バーベ キュー〜ラト ローブ・デイ〜	日本人と在日外 国人との交流 バーベキューを 行う。	ハーハヤューを 通じて日本人と 在日外国人との 交流の場を提供 し、多文化共生 への関心を高め る。	200人		継続	継続	継続
4	-2-3		国際交流バス旅 行	日本人と在日外 国人のための1 日バス旅行を実 施する。	て、在日外国人	100人	705	644,347	京都水族館見学 と八つ橋作りを 行った。(参加者 146名)	١ ,	菓子作りを通し て日本の文化を 体験する機会を 提供でき、参加 者も増えた。	国際交流バス旅行	日本人と在日外 国人のための1 日バス旅行を実 施する。	て、在日外国人	100人	710	国際交流バス旅 行	日本人と在日外 国人のための1 日バス旅行を実 施する。	バス旅行を通し て、在日外国人 との交流の場を 提供する。	100人		継続	継続	継続
4	-2- 3	ハーク味 (国際な	国際文化交流 会(国際交流サロン)	単な英語と日本 語で毎回テーマ	り、相互の文化	毎月1回 のべ120名	20	10,726	テーマに沿った 会話のほかクリ スマスサロン等 を開催した。(毎 月1回、のべ120 名参加)	A	外国籍の人との 会話を楽しむこ とができた。また 毎回、新規参加 者がいた。	会(国際交流サ	外国籍の人と簡 単な英語と日本 語で毎回テーマ を決めて会話す る。	話することによ	毎月1回 のべ120名	20	国際文化交流 会(国際交流サ ロン)	単な英語と日本 語で毎回テーマ	外国籍の人と会 話することにより、相互の文化 交流の機会を設 ける。	毎月1回 のべ120名		継続	継続	継続
4	-2-4	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	日本語教室	在日外国人が日本語を学ぶ機会を設ける。	外国籍の人が日 本で生活するた めに必要最低限 度の日本語を習 する場を設け る。		79	78,786	日本語を学ぶ教 室を毎週2回開 催したほか、防 犯防災説明会を 開催した。	S	日本語を学ぶと ともに、	日本語教室	在日外国人が日本語を学ぶ機会を設ける。	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限度の日本語を習 度する場を設ける。	毎週2回	91	日本語教室	在日外国人が日本語を学ぶ機会を設ける。	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限度の日本語を習 度の日本語を設ける。	毎週2回		継続	継続	継続
4	-2-4	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	語学講座	日本人対象の語 学講座	外国語とともに、 外国の文化や歴 史を学ぶ機会を 設ける。	45名	1,465	1,222,056	韓国語(入門・初級・中級)・英会 話・中国語講座 を開催した。(78 名)		新規講座(英会 話・中国語)を開催した。	語学講座(韓国語·英会話·中 国語)	学講座	外国語とともに、 外国の文化や歴 史を学ぶ機会を 設ける。	70名	1.585	語学講座(韓国 語·英会話·中 国語)	日本人対象の語 学講座	外国語とともに、 外国の文化や歴 史を学ぶ機会を 設ける。	70名		継続	継続	継続

1	5 ****	◆本心束一	施策の方向一施第	表		24	年度							25年度					26年度					
	番号	担当課 (主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算	決算	成果•実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算	26年度	27年度	28年度
4	-2-4	文化スポーツ調	国際文化交流 会(国際交流講演会)	外国人や外国に 詳しい人等を講	外国文化につい て学ぶ機会を設		(千円)	(円) 2,160	中国人講師による講演を実施し、中国人ではや中国から見た日本について学んだ。	A		国際文化交流 会(国際交流講 演会)	外国人や外国に	外国文化につい て学ぶ機会を設		(千円)	国際文化交流	外国人や外国に 詳しい人等を講	外国文化につい て学ぶ機会を設		(千円)	継続	継続	継続
5	-1-1		3-1-4						720			3-1-4					3-1-4							
	-1-2		4-1-2									4-1-2					4-1-2							
5	-1-3	会)	観光マップ(ガイ ドブック)	高砂市のPRや 誘客観光プレット が表観光プルンが成内施り、 ででで、 がでいた。 がでい。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでい。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでい。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がで、 がでい。 がでい。 がでい。 がで、 がで、 がで、 がで、 がで、 がで、 がで、 がで、 がで、 がで、	とにより高砂市 のPRや誘客を 図る。	_	1,900		観光マップを駅前観光マッ実内所ちり、公共施設等にからい、公共を設置した。Bー1グランプリ等イの上での対象の開催時に配布した。	А	観光マップ等を 配布し、市のPR に努めた。	観光マップ(ガイ ドブック)	イドを作成し、駅 前観光案内所ち ちり、公共施設	観光マップを作成し、より高砂市とにより高砂でのPRや誘客を図る。	_	1,900	観光マップ(ガイ ドブック)	イドを作成し、駅 前観光案内所ち	のPRや誘客を	_		継続	継続	継続
5	-1-4	光振興・	した観光振興・ 地域活性化事 業(再掲3-3-2)	地域の文化遺産 を活用し、地域 活性化や観光振 興を図る市民主 体の活動を支援 する。	生でエルした地	_	0	0	市内の伝統文化 を継承している 各種団体に対し て支援した。	A	交流が深まっ	文化遺産を活か した観光振興・ 地域活性化事 業(再掲3-3-2)	地域の文化遺産 を活用し、地域 活性化や観光振 興を図る市民主 体の活動を支援 する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化	_	C	文化遺産を活か した観光振興・ 地域活性化事 業(再掲3-3-2)	地域の文化遺産 を活用し、地域 活性化や観光主 興を図る市民主 体の活動を支援 する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化	_		継続	継続	継続
5	-1-5	子育て支 援室(保 育所)	行事や地域の 特産品を取り入 れた献立		保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入れることで、いない	り入れることで、地域		_	給食にJAで購したる近隣の野菜等を使うなど、地域の特産品を積極的に取り入れた。	А	給食や食育行事 のなかで高砂特 産品を取り入れ ることで、地域活 性化につながっ た。	行事や地域の 特産品を取り入 れた献立	・行事に伴った 給食やおけし、 実施する。 ・近隣の野菜をJ。 ・近時園の野菜を J。 ・保育事や地域の 特産品を取り入れる。	保育園の日常的な給食や食育の日常的なかで食育でいます。 等産品を取り入れることで、なば活性化につなげる。	高砂の特 産品を取りたで、地を とで、化を 促進する。	_	行事や地域の 特産品を取り入 れた献立	IAから購入する.	れることで、地域	レで 地域		継続	継続	継続
5	-1-5	学務課	行事や地域の 特産品を取り入 れた献立	・近隣の野菜をJ Aから購入する。・幼稚園、小学	び地域の良文化を未来に伝えていく。 ・地元の食材の		0	0	行事食年8回実 施	A	年7回予定の行事食の行事食に下事食に下事食を施。 JA兵庫南管内で収等を耐いたな明で紹を可じた。 リカ兵庫ではいます。 リカ兵庫ではいます。 リカ兵庫ではいます。 リカ兵庫ではいます。 リカ兵庫であることができた。	行事や地域の 特産品を取り入 れた献立	・近隣の野菜をJ Aから購入する。 ・幼稚園、小学	いく。 ・地元の食材の	行事食年7 回実のの 地元の可 すな限り は り 使 用	C	行事や地域の 特産品を取り入 れた献立	┃・近隣の野菜をJ ┃Aから購入する。	ひ地域の良文化 を未来に伝えて いく。 ・地元の食材の	行回地材な用 事施の可も は限り は限り は限り を の の の の の の の の の の の の の の の の の の		継続	継続	継続
5	-2-1	産業振興 課 (高砂物 産協会)	地域ブランド商品開発促進事業	販売、PRする。 ・ぼっくりんグッ ズや高砂染関連	高砂市の物産品の販路開拓するとともにマスコットキャラクターを活用し高砂市のPRを図る。	_	7,400	7,400,000	松右衛門帆布 バックの新たな 販路を開拓し た。ぽつくりんを 通して高砂市を PRした。	S	松右衛門帆布 バックの販路を 増やすとともに 有力雑誌に掲載 された。 ぼうくりんが各種 CMに参加した。	品開発促進事 業	販売、PRする。 ・ぼっくりんグッ ズや高砂染関連 商品等を観光案	高砂市の物産品の販路開拓するとともにマスコットキャラクターを活用し高砂市のPRを図る。	_	26,243	地域ブランド商品開発促進事業	販売、PRする。 ・ぼっくりんグッ ズや高砂染関連	活用し高砂市の	_		継続 (見直 し)	継続 (見直 し)	継続 (見直 し)
5	-2-1		新ノフノト 田	ブランドの開発、	高砂物産協会に 委託し、高砂市 の新しいブランド の開発やPRを 図る。	累計30件	7,400	7,400,000	新たな地域ブラ ンド商品を開発 した。(累計47 件)	S	目標以上に新商品の開発ができた。	新ブランド開 発、PR委託		高砂物産協会に 委託し、高砂市 の新しいブランド の開発やPRを 図る。	_	26,243	新ブランド開 発、PR委託	高砂市の新しい ブランドの開発、 PRを委託する。	高砂物産協会に 委託し、高砂市 の新しいブランド の開発やPRを 図る。	_		継続 (見直 し)	継続 (見直 し)	継続 (見直 し)

田力	全 不	施策の方向一施第 	<u>*</u>		24	4年度					1	:	25年度			1		26年度					
番号	担当課 (主催)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算 (千円)	決算 (円)	成果•実績	評価	評価説明	事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	26年度 2	27年度	28年度
5-2-2	経営企画室	寄附金」の高砂	寄附者に対して 高砂ブランドの 記念品を贈呈す る。	力を発信し、高	100件	600		24年度実績は、 77件と目標体と目標体的には届かなまで、23年を収益を変更を 績33件と比上事を ると2倍がある広果 目的である広果 目がである広果	А	今後も寄附件数 が伸びるよう、イ ント等を 利用した広報に 取組んでいく。	「たかさご未来 寄附金」の高砂 ブランド商品贈 呈	寄附者に対して 高砂ブランドの 記念品を贈呈す る。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	100件	620	寄附金」の高砂	高砂ブランドの	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	100/#	(111)	継続	継続	継続
5-2-3	商店連合会)	信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、B-1グランプリへの出店や各種で通じていることを通じてんを紹介する。	高砂市のPRを	_	0	O	B-1グランプリ等各種イベントや 会議等でにくて んマップを配布した。	В	にくてんマップの 配布に留まっ た。	iā	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、B-1グランプリへの出店や番で高いていることを通じているのにくてんを紹介する。	高砂あなご等ご 当地グルメをPR することにより高 砂市のPRを図	_	(信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、B-1グランプリへの出店や各で高いてコミを通じてんを紹介する。	高砂あなご等ご 当地グルメをPR することにより高 砂市のPRを図	_		継続	継続	継続
5-2-4		5-1-5			-	1			+		5-1-5			-		5-1-5			-				
5-2-5	文化ス ポーツ課 (高砂 アートタウ ンプロジェ クト)		舗をアトリエや ギャラリーとして 芸術家等を増や すとともに、その	空き家、空き店舗を芸術家等に貸し出し、アトリエやギャラリーとして活用するを活性化する。	チラシの 配布 助成制度 の情報提	0	O	ポスター・チラシの配布、助成制度の情報提供。 「高砂学」において、ATPの活動について紹介(3件)した。	s	ポスター・チラシ の配布、助成制 度の情報提供の ほか、活動内場を 終わすするでき たっことができ た。	アートタウンプロ ジェクト	舗をアトリエや ギャラリーとして 芸術家等を増や すとともに、その	空き家、空き店舗を芸術家等に貸し出し、アトリエやギャラリーとして活用することにより、まちを活性化する。	2件	(アートタウンプロ 0 ジェクト	すとともに、その	空き家、空き店舗を芸術家等に貸し出し、アトリエやギャラリーとして活り、まちを活性化する。	2件		継続	継続	継続
5-3-1		4-1-2				1			1		4-1-2					4-1-2							
5-3-3		3-2-3									3-2-3					3-2-3							-
5-3-4	産業振興課(高砂市フィルムコミッション)	ロケ地誘致事業	一部合で凶る。	ロケ地として誘致することにより、高砂市の発生した。 力を全国にを関かを全国に地域・観光・経済の発展に繋げる。	1件	0	O	・関電跡地が映画「クリーズ・ONE」 のロケ地となっ)た。 ・・「高砂メモリーズ」 上映会を2回開 催		上映会等を実施し、PRを行ったが、誘客に繋がらなかった。	ロケ地誘致事業	・映画、CM、CM、CM、CM、CM、CM、CM、CM、CM、CMの口ケーへのの口ケーへの高を配いる。高を砂砂砂成23年をいるでは、のでには、アインのではないでは、アインのではないが、アインのではないがではないがではないがではないがではないがではないがではないがではないが	ロケ地として誘致することにより、高砂市の発信にあり、を全国観光・経済の発展に繋げる。	1件			・映画、では、 ・映画、そのでは、 ・の他、でのした。 ・ののロケケへ。 ・ののロケケへ。 ・ののロケケへ。 ・のでは、 ・のでは、 ・でいる。 ・でい。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・	致することにより、高砂市の魅力を全国に発信	1件			継続 見直し)	継続(見直し)
5-3-5	管理課															60周年記念 道路愛称名付 与事業	市内の主要幹線 準幹線道路に公 募により愛称を 付ける。	道路によりでは、市内の内では、一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	8件		新規	廃止	廃止